

発行 大馬越地区コミュニティ協議会

電話 0996-44-2773

会長 末弘義武

主事 久永行雄

職員 萩元達治



大馬越地区コミ協便りに携わって頂きました創刊号から200号までの歴代会長・地区コミ主事及びコミ職員に集合していただきました

第4代職員
日高 征氏

第3代職員
穴野トミ子氏

第2代職員
穴野典子氏

初代職員
井上 恵氏

第8代職員
上野孔子氏

第7代職員
中道真奈美氏

第6代職員
森園美鈴氏

第5代職員
黒武者真理子氏

第9代職員
萩元達治氏

第3代コミ主事
久永行雄氏

第2代コミ主事
鶴田清人氏

初代コミ主事
大原春美氏

コミ協便り保管者
浦橋好三氏

第3代会長
末弘義武氏

第2代会長
水流信雄氏

初代会長
吹田紘男氏

今月号は、平成十六年十月十二日一市四町四村が合併し、薩摩川内市が誕生し、その翌年に薩摩川内市四十八地区コミュニティ協議会が設立され、地区コミ毎にコミ協便りの発行が始まりました。当地区コミ協に於きましては、なるべく多くの情報を地区民に共有するため、創刊号から他の地区コミに無い紙面を八ページ使用し、コミ協の取り組み、地区の話題、自治会の取り組み及び毎月の行事日程等を発行してまいりました。これまで、休刊した月は二回ほどありました。pcにウィルスが感染した時と平成二十七年八月の台風十五号による五日間停電によりpcが使用できなかった時の二回であり、それ以外は全て発行できました。この間、地区民にはコミ協便りが本当に読んで頂いているのか、疑問視することもあり、数年前にはコミ協便りの必要性をアンケートした時もありました。結果は今後も続けてほしいとの意見が多数ありましたので安堵したところであります。今月号はその意味も含めて、これまで携わって頂きました歴代の会長・コミ主事及びコミ協職員並びに大馬越在住の小中学生にも投稿して頂きました。紙面が限られておりますが、今後大馬越地区の活性化並びに発展に向けて小さな拠点づくりの導入、昨年度見送りとなりました地域おこし協力隊の採用と現在遂行中のまるごとささえ愛事業の更なる充実を含めて、地区民に情報を届けてまいりたいと思いますので、皆さんのご支援及びご協力をよろしくお願いいたします。

大馬越地区コミュニティ協議会役職経歴一覧

※コミ協会長職

役職名	氏 名	在職期間
初代会長	吹田 紘男	平成 16 年 10 月 16 日から平成 23 年 3 月 31 日
第 2 代会長	水流 信雄	平成 23 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日
第 3 代会長	末弘 義武	平成 30 年 4 月 1 日から現在に至る

※地区コミ主事職

地区コミ主事	氏 名	在職期間
初代地区コミ主事	大原 春美	平成 16 年 10 月 16 日から平成 24 年 3 月 31 日
第 2 代地区コミ主事	鶴田 清人	平成 24 年 4 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日
第 3 代地区コミ主事	久永 行雄	平成 25 年 4 月 1 日から現在に至る

※コミ協職員職

コミ協職員	氏 名	在職期間
初代コミ協職員	井上 恵	平成 16 年 10 月 16 日から平成 19 年 3 月 31 日
第 2 代コミ協職員	宍野 典子	平成 19 年 4 月 1 日から平成 20 年 3 月 31 日
第 3 代コミ協職員	宍野トミ子	平成 20 年 4 月 1 日から平成 22 年 3 月 31 日
第 4 代コミ協職員	日高 征	平成 22 年 4 月 1 日から平成 23 年 5 月 31 日
第 5 代コミ協職員	黒武者真理子	平成 24 年 6 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日
第 6 代コミ協職員	森園 美鈴	平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日
第 7 代コミ協職員	中道真奈美	平成 29 年 4 月 1 日から平成 29 年 9 月 31 日
第 8 代コミ協職員	上野 孔子	平成 29 年 10 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日
第 9 代コミ協職員	萩元 達治	平成 30 年 4 月 1 日から現在に至る

※コミ協便り保管者

自治会名	氏 名	保存期間
長野下自治会	浦橋 好三	第 1 号から 1 9 9 号まで保管

平成21年度から令和元年度までの大馬越地区コミへの視察あゆみ【改めてビックリです】

回数	受入年月日	受入団体名	参加者数	市町村名	視 察 内 容 等
1	平成21年 5月1日	隈之城地区コミ協 女性部	10	薩摩川内市	20年度コミュニティ協議会の取り組み
2	平成21年 9月18日	北薩地域振興局	15	薩摩川内市	共生・協働のまちづくり
3	平成21年 9月18日	吾平地域活性化推 進協	17	鹿屋市	地域活性化の取り組み
4	平成21年 12月24日	埼玉県深谷商業高 校	20	深谷市	グリーンツーリズム体験修学旅行
5	平成21年 12月16日	佐土原市町づくり 会	23	宮崎市	コミュニティ協議会と住民協働の活動等 コミュニティビジネス
6	平成22年 1月24日	草道むらづくり委 員会	40	薩摩川内市	コミュニティ協議会と住民協働の活動等 コミュニティビジネス見学
7	平成22年 1月25日	西諸県農業改良普 及事業	9	西諸県郡	コミュニティビジネスと地域づくり
8	平成22年 2月8日	西方地区コミ協	20	薩摩川内市	大馬越の取り組み キンカン狩り
9	平成22年 2月17日	広瀬小学校地域づ くり会	18	宮崎市	コミュニティ協議会と住民協働の活動等 コミュニティビジネス
10	平成22年 5月14日	栗ヶ丘地区公民館	15	南九州市	共生・協働のまちづくり・生涯学習など
11	平成22年 5月14日	宮脇地区公民館	14	南九州市	共生・協働のまちづくり・生涯学習など
12	平成22年 5月18日	東市来自治会会長 会	43	日置市	協議会と自治会の連携・組織 地域資 源を活かした活性化の取り組み
13	平成22年 8月10日	伊集院自治会長会	42	日置市	協議会と自治会の連携・組織 地域資 源を活かした活性化の取り組み
14	平成22年 8月25日	国際協力機構 (オンジラス)	8	全国団体 (ジャイカ)	コミュニティ協議会と住民協働の活動等 コミュニティビジネス
15	平成22年 8月26日	たのS E A秋穂町 づくり会	16	山口市	コミュニティビジネスと地域づくり
16	平成22年 9月7日	吹上地区自治会会 長会	60	日置市	協議会と自治会の連携・組織 地域資 源を活かした活性化の取り組み
17	平成22年 9月22日	水俣市	25	水俣市	協議会の組織・構成 活動内容・予算 収益事業の実践事例
18	平成22年 10月2日	日新地区自治会会 長会	25	日置市	協議会と自治会の連携・組織 地域資 源を活かした活性化の取り組み
19	平成22年 10月14日	宮崎市高岡地区自 治公民館長会	40	宮崎市	大馬越地区の取り組み

20	平成 22 年 10 月 15 日	農業大学研究科生	3	南九州市	大馬越地区の取り組み
21	平成 22 年 11 月 27 日	指宿市自治公民館 長会	50	指宿市	大馬越地区コミュニティ協議会の運営や 取り組み
22	平成 22 年 11 月 15 日	甕島里支所農業委 員会	12	薩摩川内市	大馬越地区コミュニティ協議会のむらづ くりについて 今後の地区の方向生
23	平成 22 年 11 月 17 日	日吉地区自治会会 長会	40	日置市	大馬越地区の取り組み
24	平成 22 年 11 月 18 日	田中校区公民館活 動推進委員会	40	伊佐市	大馬越地区の取り組み
25	平成 22 年 11 月 30 日	出水市高尾野地区	30	出水市	大馬越地区の取り組み
26	平成 22 年 12 月 2 日	指宿市自治公民館 長会	50	指宿市	大馬越地区コミュニティ協議会の運営や 取り組み
27	平成 23 年 1 月 27 日	始良・伊佐地域共 生・協働協議会	35	始良・伊佐	大馬越地区の取り組み
28	平成 23 年 1 月 31 日	九州農政局職員	2	熊本市	ヒヤリング 活動に至った経緯 軌道に 乗るまでの苦労話 活動内容・体制
29	平成 23 年 2 月 1 日	ジェフリー・アイリ ッシュ氏	1	国際大学	「町の力フォーラム」講演の事前調査
30	平成 23 年 2 月 3 日	NH Kディレク タ ー	2	鹿児島市	栗下田の神サー 黒武者田の神講につい て取材
31	平成 23 年 2 月 8 日	日置市上市来地区 公民館	30	日置市	予算 組織 イベント 中山間事業 集 落営農について
32	平成 23 年 2 月 13 日	きゃんぱく「しそっ ぷの郷へおじゃはんか」	16	薩摩川内市	完熟きんかん狩り & きんかんマーマレー ドづくり
33	平成 23 年 2 月 17 日	出水市文化むらづ くり部会	20	出水市	大馬越の取組研修 大馬越手作り昼食
34	平成 23 年 3 月 26 日	きゃんぱく体験ブ ログラム	25	鹿児島市他	竹の子ほり・ミニミニ史跡巡り・おかべ昼 食
35	2010/7/23 ～3 日間	さくら映画社	1		過疎魅力再発見（インターネット動画作成 取材）
36	平成 23 年 6 月 1 日	薩摩川内市初任者 職員	16	本庁市役所	国・市の初任者研修
37	平成 23 年 6 月 19 日	棚田田植え・竹細工 ツアー	65	鹿児島市	内之尾棚田で田植え体験⇒大馬越コミで 昼食（手作り昼食 おかべ等）→竹細工指 導
38	平成 23 年 7 月 11 日	南九州市自治会活 性化市民検討会	30	南九州市	協議会制度について
39	平成 23 年 7 月 27 日	長崎県島原市町内 会・自治会連合会	35	島原市	大馬越の取組について

40	平成 23 年 8 月 10 日	北薩地区活性化研 修会	100	出水市	大馬越の取組について水流会長発表
41	平成 23 年 8 月 19 日	始良市地域振興プ ロジェクト会議	20	始良市	コミュニティの導入・経過及び取組につい て
42	平成 23 年 9 月 4 日	南さつま市金峰町 白川地区公民館	30	南さつま市	地域資源を活かした活性化について
43	平成 23 年 9 月 24 日	共生・協働による地 域リーダー	58	鹿児島市	会長講演と昼食（大馬越特産手作り昼食）
44	平成 23 年 9 月 25 日	奈良県三宅町町議 会議員	7	三宅町	まちづくり・地域づくりの取組
45	平成 23 年 9 月 29 日	朝倉市コミュニテ ィ振興会	18	朝倉市	薩摩川内市における地域コミュニティの 取組
46	平成 23 年 9 月 30 日	鳥栖市農業員会市 郡連絡協議会	8	鳥栖市	6 次産業の取組み
47	平成 23 年 10 月 4 日	霧島市公民館役員 地域振興課職員	24	霧島市	大馬越地域における地域まちづくり
48	平成 23 年 10 月 5 日	農林水産省九州農 政局	2	熊本市	ヒヤリング（田舎で働き隊事業について）
49	平成 23 年 10 月 6 日	農林水産省九州農 政局	2	熊本市	ヒヤリング 町内視察
50	平成 23 年 10 月 27 日	全国町村会長会	2	東京都	ヒヤリング 協議会の発足時の経緯 運 営体制 活動状況 事業展開
51	平成 23 年 11 月 1 日	吹上町坊野地区	25	日置市	薩摩川内市における地域コミュニティの 取組
52	平成 23 年 11 月 8 日	法政大学長島教授	2	東京都	研究のためのヒヤリング
53	平成 23 年 11 月 24 日	自治大学 117 期 研修生	5	東京都	視察
54	平成 23 年 11 月 27 日	ふる里探検隊	52	鹿児島市	県職員 鹿児島大学 住民 によるふる 里再発見
55	平成 23 年 12 月 11 日	南大隅根占川北 2 26 滑川校区	25	曾於郡	協議会の取組 昼食付
56	平成 23 年 12 月 13 日	長崎県佐世保市町 連合会	17	佐世保市	協議会の取組
57	平成 23 年 12 月 14 日	頴娃町別府公民館 連絡	12	南九州市	協議会の取組
58	平成 24 年 1 月 14 日	川上地区まちづく り協議会	29	串木野市	協議会の取組 昼食付
59	平成 24 年 1 月 18 日	日奈久まちづくり 協議会	30	八代市	地域活性化
					中山間地域の取組 特産品づくり

60	平成 24 年 2 月 15 日	上城井（かみきい） 地区	5	築上町	
61	平成 25 年 5 月 17 日	下浦地区振興会	18	天草市	
62	平成 25 年 5 月 23 日	上甕村会長講演	25	上甕村	大馬越地区コミュニティ協議会の取り組み
63	平成 25 年 7 月 22 日	川南町振興会	2	宮崎県川南町	大馬越地区コミュニティ協議会の取り組み
64	平成 25 年 7 月 26 日	県ふるさと保全委員会	74	鹿児島市	大馬越地区コミュニティ協議会の取り組み
65	平成 25 年 7 月 28 日	野田町自治会	29	野田町	大馬越地区コミュニティ協議会の取り組み
66	平成 25 年 8 月 20 日	いちき串木野市職員	27	いちき串木野市	大馬越地区コミュニティ協議会の取り組み
67	平成 25 年 8 月 23 日	日置市中山間地域シン ボジウム会長講演	130	日置市	大馬越地区コミュニティ協議会の取り組み
68	平成 25 年 9 月 19 日	祁答院町轟地区コ ミュニティ協議会	14	薩摩川内市	大馬越地区コミュニティ協議会の取り組み
69	平成 25 年 9 月 25 日	日置市住吉地区公 民館	13	日置市	大馬越地区コミュニティ協議会の取り組み
70	平成 25 年 10 月 1 日	宮崎市川南町公民 館	20	宮崎県川南町	大馬越地区コミュニティ協議会の取り組み
71	平成 25 年 10 月 2 日	出水市米ノ津コミュ ニティ協議会長会講 演	160	出水市	大馬越地区コミュニティ協議会の取り組み
72	平成 25 年 10 月 16 日	市民活動実践講座 会長講演	80	県民交流セン ター	大馬越地区コミュニティ協議会の取り組み
73	平成 25 年 10 月 30 日	県公民館主事講座 会長講演	150	県民交流センター	大馬越地区コミュニティ協議会の取り組み
74	平成 25 年 10 月 30 日	波佐見町自治会	25	長崎市波佐見町	大馬越地区コミュニティ協議会の取り組み
75	平成 25 年 11 月 8 日	県議会議員総務委 員会	21	鹿児島県	大馬越地区コミュニティ協議会の取り組み
76	平成 25 年 11 月 18 日	種子島自治公民館	15	種子島	大馬越地区コミュニティ協議会の取り組み
77	平成 25 年 12 月 3 日	鹿児島市平川町ま ちづくり協議会	20	鹿児島市	コミ協取り組み・特産品づくり
78	平成 25 年 12 月 5 日	大分県職員	3	大分県	コミ協取り組み・特産品づくり
79	平成 26 年 1 月 24 日	小国町黒淵地区地 域づくり団体	9	熊本県小国町	コミ協取り組み・特産品づくり

80	平成 26 年 2 月 18 日	指宿市特産品づくり協議会	30	指宿市	特産品づくり
81	平成 26 年 2 月 26 日	宮崎県日向市まちづくり協議会	13	宮崎県日向市	コミ協取り組み・特産品づくり
82	平成 26 年 5 月 29 日	宮崎県川南町自治会長	7	宮崎県川南町	コミ協取り組み・特産品づくり
83	平成 26 年 6 月 6 日	川薩清修館高等学校生徒	6	入来町	コミ協取り組み・特産品づくり
84	平成 26 年 6 月 16 日	鹿児島市地区コーディネーター	6	鹿児島市	コミ協取り組み・特産品づくり
85	平成 26 年 6 月 18 日	高知県本山町議会議員・町長	11	高知県本山町	コミ協取り組み・特産品づくり
86	平成 26 年 9 月 1 日	大隅地区共生・協同推進協議会	36	大隅管内	コミ協取り組み・特産品づくり
87	平成 26 年 10 月 21 日	宮崎県川南町議会所管事務調査	6	宮崎県川南町	コミ協取り組み・特産品づくり
88	平成 26 年 11 月 7 日	県主催地域デビュー	33	鹿児島県	コミ協取り組み・特産品づくり
89	平成 26 年 11 月 4 日	国際協力機構研修員(アフリカ 10 ヶ国)	13	全国団体(ジャイカ)	コミ協取り組み・特産品づくり
90	平成 27 年 1 月 13 日	南九州市佃上受益者組合役員	20	南九州市	中山間地域の取組・営農組合
91	平成 27 年 1 月 22 日	宮崎県日向市まちづくり協議会	15	宮崎県日向市	コミ協取り組み・特産品づくり
92	平成 27 年 3 月 9 日	八代市泉街づくり協議会	20	八代市泉	コミ協取り組み・特産品づくり
93	平成 27 年 12 月 1 日	出水市西部地区村づくり推進委員会	21	出水市	コミ協取り組み・特産品づくり
94	平成 28 年 3 月 23 日	山口県長門市まちづくり協議会	6	山口県長門市	コミ協取り組み・特産品づくり
95	平成 28 年 9 月 16 日	水引自治会役員	12	薩摩川内市	コミ協取り組み・特産品づくり
96	平成 28 年 10 月 25 日	鹿児島市改新地区コミュニティ協議会	15	鹿児島市	コミ協取り組み・特産品づくり
97	平成 28 年 10 月 31 日	かごしまネンリンピック大学生	25	鹿児島県	コミ協取り組み・特産品づくり
98	平成 28 年 12 月 2 日	南九州牧ノ内地区営農組合	16	南九州市	中山間地域の取組・営農組合
99	平成 29 年 1 月 17 日	出水市高尾野町むらづくり委員会	9	出水市高尾野町	コミ協取り組み・特産品づくり
	次ページへ				

100	平成 29 年 3 月 3 日	日置市日吉町扇尾 地区公民館	20	日置市日吉町	コミ協取り組み・特産品づくり
101	平成 29 年 10 月 5 日	天草市本渡まちづ くり協議会	17	天草市	コミ協取り組み・特産品づくり
102	平成 30 年 2 月 13 日	曾於市役所集落支 援員	7	曾於市	コミ協取り組み・特産品づくり
103	平成 31 年 1 月 22 日	串間市内 6 地区連携 設立委員会	12	串間市	コミ協取り組み・特産品づくり
104	平成 31 年 1 月 24 日	宮崎県日向市まち づくり協議会合同	10	宮崎県日向市	コミ協取り組み・特産品づくり
105	平成 31 年 2 月 21 日	鹿児島市城南校区 まちづくり協議会	20	鹿児島市	コミ協取り組み・特産品づくり

◇これまで、国内及び外国からも視察を受け入れており、大馬越地区の活力ある活動と活性化に向けた取り組みをご紹介します。

※現在も視察受入の問い合わせがありますが、コロナ感染予防により受け入れを自粛しています。



コミセンにて視察研修中



受入団体集合写真



研修時には必ず特産品販売



コミ協先進地研修(毎年実施)



研修時には特産品支援委員により販売



新聞報道掲載

大馬越地区コミュニティ協議会のあゆみ

年度	主な出来事	内容	特産品販売	主事	職員
平成 16年度	市町村合併 きんかんの里営農組合設立 ふれあい弁当作りと配布事業	10月12日1市4町4村 で合併 地元自治会主体で管理・運 営開始 合併後も継続される		大原	井上
平成 17年度	協議会設立 第1期地区振興計画書策定 といあげ祭り誕生 活性化補助金導入 さなぼり会発足 伊藤知事と語る会 大馬越地区文化祭 マイスター制度スタート	大馬越地区コミュニティ 協議会設立 4部会 コミ協便り創刊号発行 平成17年度～21年度 (5年間) 第1回といあげ祭り開催 しそジュース製造に伴 う備品整備20万円 鶏料理・男性料理 入来文化ホールにて 第1回目開催 コミセン広場と花壇プロ ック積み		大原	井上
平成 18年度	大馬越幼稚園休園 しそつぷ物語製造 内之尾棚田で田植え 第60回県民体育大会開催 指定管理制度スタート	1名の園児が卒園したた め休園となる しそジュース販売開始 日本の棚田100選選定 川薩大会会場(市総合運動 公園陸上競技場) 大馬越地区コミュニティ センターをコミ協代行	しそジュース 300本 味噌 K	大原	井上
平成 19年度	世代間交流事業 市特産品協会賞 ほたるのタベ開催 親父バンド結成 まごえのおかべ初売り(第2 弾特産品) おおまごえふるさと宅急便 発送	山之口・大馬越・長野下 (山下・鹿子田・草渡合同) 鬼火焚き開催 しそつぷ物語受賞 第1回ほたるのタベ開催 熟年5名で初デビュー 町内3か所で100丁限 定販売 限定50個全国発送 コミ協便り・学校便り等も	しそジュース 500本	大原	宍野

	コミ協玄関スロープ完成 宝くじ助成事業認可	同封 高齢者用バリアフリー化 250万円で視聴覚機器・ 椅子・テント・倉庫等整備			
平成 20年度	マスコミ4社来訪 薩摩川内市長賞 大馬越地区青色パトロール 隊発足 福祉標語看板設置 県知事賞	新聞・テレビ取材 農業部門受賞 23名で発足 各自治会に設置 共生共同村作り部門受賞	しそジュース 1,500本	大原	宍野
平成 21年度	九州農政局長賞 薩摩川内市長賞 あしたのまちづくり協会賞 七夕飾り実行委員会賞 県知事表彰祝賀会 松下照美さん70歳の部マ ラソン優勝 久しぶりの大雪積雪 オガタマの木(樹齢100年 以上)開花	まちづくり部門受賞 地方部門受賞 あしたのまちづくり部門受賞 頑張り作品賞受賞 県内外から来賓多数参加 阿久根ぼんたんマラソン 出場 地区一帯銀世界 黒武者隆康さん宅の庭	しそジュース 2,000本 味噌 K	大原	宍野
平成 22年度	七夕飾り実行委員会 田舎で働き隊事業 まごえおかべ祭り 第2期地区振興計画書策定 屋外ステージ基礎完成 東日本大震災発生 九州新幹線開通	優良賞作品 事業開始 文化史跡を見学した後 桜の下広場で開催 平成22年度～25年度 (5年間) マイスター工事活用 震度9 死者2万2千人 博多駅から中央駅開通	しそジュース 3,000本	大原	日 高
平成 23年度	福祉標語設置 各自治会に設置	大馬越小学校13名 入来中学生・一般19名	しそジュース 2,000本	大原	日 高 黒武者
平成 24年度	福祉標語冊子完成 コミ協便り 大馬越消防分団表彰	全世帯に配布 100号発行 市優良分団受賞	しそジュース 2,420本 味噌85K	鶴田	黒武者
平成 25年度	全国伝建サミット開催 コミ協便り B5 版から A4 版サイズに変更 市議会議員との意見交換会 おれんじ鉄道食堂列車にて 特産品販売	入来武家屋敷群で開催 しそジュースも販売 記事を見やすいように変更 5名の市議会議員とコミ 協運営委員参加 食堂列車車内にてしそ ジュース販売	しそジュース 4,164本 味噌118K	久永	黒武者

	屋外ステージ完成 といあげ祭り 地区文化祭	有志及びボランティアによる念願の屋根付き屋外ステージ完成 特別ゲスト招待開始 特別ゲスト招待			
平成 26年度	会長報酬 15 万円から 20 万円に 部会の新設 介護予防ボランティア活動スタンプ開始 地区コミュニティ活性化補助金活用 しそっぶ物語県外販売 コミ協議会表彰規定制定 第3期地区振興計画書策定 赤ちゃん誕生祝金贈呈 高齢者向け洗濯事業 コミ協主催親善ゴルフ大会開催	他の地区と比較して報酬が低いため値上げ 清浦溪谷・きんかんの里活性化部会新設 65歳以上の方が対象 しそジュース等製造販売拡充事業に充当 200万円 小倉駅前郵便局内で販売 功績のあった方への表彰規定を制定する 平成26年度～平成30年度(5年間) 少子化対策として赤ちゃん一人につき1万円贈呈 高齢者を対象とした毛布等洗濯事業開始 若者の参加とコミ協の融和を図る	しそジュース 3,024本 味噌118K	久永	黒武者
平成 27年度	しそジュースラベル変更	地域おこし協隊員により地域性を生かしたラベルに変更 合わせて、しそっぶ物語商標登録認定	しそジュース 3,000本 味噌208K	久永	黒武者
平成 28年度	長野上自治会解散 5つの部会を2つに集約 代議員総会から全世帯参加する方式に変更	世帯数減と高齢者のみとなり自治会維持が出来ない 環境地域づくり部会と青少年部会を再編し、青少年環境地域づくり部会 自治活動部会と健康福祉部会を再編し、自治活動健康福祉部会とする 全ての地区民からご意見を賜るよう全体総会に変更	しそジュース 2,000本 味噌506K	久永	森園

平成 29年度	大馬越小学校閉校式及び閉校記念式典 コミ協会費の値上げ 選挙規定設定 中牧自治会解散 株きんかんの里契約解除	創立124年に幕を閉じる 1,200円から 2,600円に これまで、申し合わせで会長選出を立候補制にする規定制定 会長選出についての選挙規定制定 少数世帯により運営困難で再建を試みられたが契約解除 今日まで休館	しそジュース 2,112本 味噌644K	久永	中道上野
平成 30年度	旧大馬越小学校閉校跡地活性化委員会設置 大馬越小学校閉校記念事業解散式	旧小学校跡地利用としてコミ協としての運営は難しいとの結論 記念誌の完成と共に実行委員会解散式を実施	しそジュース 休止 味噌873K	久永	萩元
平成 31年度	小豆迫自治会解散 旧大馬越小学校敷地内除草委託作業開始	小学校敷地内各自治会から参加して除草作業	しそジュース 450本 味噌66K	久永	萩元
令和 元年度 5/1~3/31	文化祭中止 総会文書採決 まるごとささえ愛事業導入 コーディネーター職員採用 大馬越地区グラウンドゴルフ愛好会設立 中山自治会解散 第4期地区振興計画書策定	コロナ感染対策により中止 初めての総会中止により文書採決実施 支援を受ける方・支援をする方による有償ボランティア活動 毎週水曜日旧大馬越小学校グラウンド利活用 少数世帯で自治会運営困難 令和元年度～令和5年度(5年間)	味噌641K	久永	萩元
令和 2年度	薩摩川内地区防犯協会表彰 コロナ感染対策により行事・イベント自粛 コミ協便り 小さな拠点づくり事業 まえごち短歌会講座閉校式	大馬越地区青色パトロール隊 体育関係・といあげ祭り・高齢者弁当配布中止 200号記念保存版作成 全世帯アンケート実施 森睦郎氏瑞宝双光章受賞 報告会とまえごち短歌会講座閉校式	しそジュース 512本 味噌455K	久永	萩元

◇コミ協発足から今日まで、地区の皆さん及び関係機関のご支援、ご協力により多種多様の事業を取り入れて活性化に鋭意努められてまいりましたが、高齢化率が益々上昇しなお一層の過疎化となりつつあります。再度若者のご意見や自助・共助・扶助の見直しも必要となりつつあります。まだまだ大馬越地区には、団結力と深い絆が残っています。全盛期の活動には及ばないものの、知恵を出し合い頑張りましょう。



地区コミ親善ゴルフ大会



コミセン玄関に今も綺麗に飾って頂いております。



まだまだ若いですよ!!(さわやか体操クラブ)



活躍する大馬越分団

黒武者昌子さん(76歳)です



閉校式のビデオ

※大馬越地区コミュニティ協議会設立から現在までの統計データ

年 度	人 口 名	世 帯 数	世 帯	高 齢 化 率 %	減 少 率 %
平成 1 6 年度	8 4 5	3 5 1		3 9 . 2	0. 0
1 7 年度	8 3 1	3 4 9		3 9 . 4	0. 2
1 8 年度	8 2 0	3 4 7		3 9 . 1	0. 2
1 9 年度	8 0 1	3 4 6		3 8 . 8	0. 5
2 0 年度	7 7 2	3 3 7		3 8 . 1	0. 9
2 1 年度	7 6 3	3 4 0		3 8 . 4	10. 0
2 2 年度	7 3 7	3 3 6		3 8 . 1	12. 8
2 3 年度	7 1 2	3 3 8		3 9 . 2	15. 8
2 4 年度	6 8 4	3 3 0		3 9 . 8	19. 1
2 5 年度	6 6 2	3 3 4		4 3 . 3	21. 7
2 6 年度	6 4 5	3 3 2		4 3 . 5	23. 7
2 7 年度	6 3 3	3 2 3		4 5 . 1	25. 1
2 8 年度	6 0 2	3 0 8		4 6 . 6	28. 8
2 9 年度	5 9 7	3 1 0		4 8 . 8	29. 3
3 0 年度	5 7 1	2 9 9		5 0 . 1	32. 4
令和 元年度	5 5 5	2 9 4		5 1 . 6	34. 3
2 年度	5 4 6	2 9 0		5 4 . 2	35. 4
※令和 1 7 年度	2 5 0				70. 4

※令和 1 7 年度の数値は、今後も同じペースで人口が減少した場合の予想人口です。

◇大馬越地区コミ協特産品製造許可関係

区分	清涼飲料水 (しそジュース)	みそ製造 (田舎味噌自慢)	豆腐製造 (まごえおかべ)	弁当製造 (ふくれ菓子類)
食品衛生営業許可 更新期間	令和7年 7月31日まで	令和7年 1月31日まで	令和7年 10月30日まで	令和7年 1月31日まで
商標登録使用期間 (10年間)	しそっふ物語® 令和4年 7月1日まで			



写真 左:しそっふ物語「しそジュース」中央:味自慢「田舎味噌」右:まごえのおかべ
※これまで取り組んだ各部会行事・イベント

開催 月	自治活動健康 福祉部会	青少年環境 地域づくり部会	体育部会	事務局関係
4月	新四役選任	新四役選任	新四役選任	コミ協総会 あいさつ運動
5月	自治会長・民生委員・健やか 支援アドバイザーとの意見 交換会		ソフトボール大会	運営委員会
6月	ほたるのタベ さなぼり	特産品製造		
7月	安心安全モデル事業調査 青色パトロール隊合同出発 式	特産品販売 コミセン花壇花植え 八重山高原星空物語出 店 ポイ捨て禁止キャンペ ーン	バレーボール大会 親善ゴルフ大会	旧小学校敷地内除 草作業
8月		男女料理教室		マイスター工事
9月	先進地研修視察 高所作業車による伐採作業			運営委員会
10月			市民運動会 小学校運動会 地区運動会	旧小学校敷地内除 草作業
11月	といあげ祭り 高齢者ふれあい弁当つくり と配布事業	といあげ祭り出店 産業祭&JA フェスタ 出店		

	高齢者毛布洗濯事業			
12月		コミセン花壇花植え 門松設置加工室清掃		運営委員会 年末大掃除
1月	わくわくまごえん子塾			
2月	地区文化祭	地区文化祭支援	地区文化祭支援	旧小学校敷地内除草作業
3月	年間の総括	年間の総括	年間の総括	運営委員会
◇各部会共通 あいさつ運動毎月20日実施 青色パトロール隊 毎日地区内巡回 青少年環境地域づくり部会 赤ちゃん誕生祝金支給 自治活動健康福祉部会 100歳到達者祝金支給 ◇事務局 毎月コミ協便り発行 本年度から小さな拠点づくり事業調査				

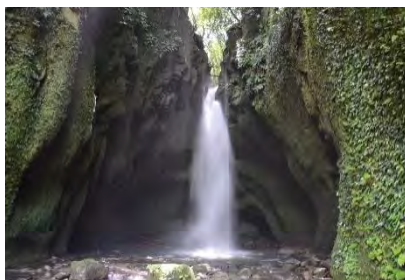
※大馬越地区自主講座及びサロン開設数

自主講座名	講 座 内 容	代表者若しくは責任者
大正琴	琴の奏でる琴演奏	上野 孔子
さわやか体操クラブ	柔軟体操及び童謡練習	古川 明子
生命の体操	健康体操	前田たみ子
わっはは体操	健康体操	手打 雅子
グラウンドゴルフ愛好会	毎週水曜日練習	上野 良和
親父バンド	懐メロ等音楽演奏	穴野 克己
まえごち短歌会	四季の旅情等句にする	本年10月解散
宮田ヶ原遊遊サロン	出会いの場、交流の場、仲間づくりの場	大園 禮子
大馬越楽楽サロン	出会いの場、交流の場、仲間づくりの場	大原 春美
長野長寿会サロン	出会いの場、交流の場、仲間づくりの場	浦橋 好三
山之口紫陽花サロン	出会いの場、交流の場、仲間づくりの場	梶木 順子

◇大馬越地区の春夏秋冬



清浦ダム桜群



長野ノ滝



内之尾棚田100選



大馬越自治会紅葉

◇大馬越地区主要農産物



県認証いりき金柑栽培



ゴーヤ栽培



長野下彼岸花通り



掛け干し稲



ハウス花卉栽培



コミセン花壇の紫陽花



わらこずんに積雪



お茶団地



初代会長
吹田氏

コミ協便り二百号発刊に寄せて
初代コミ協会長 吹田紘男

コミ協便り発刊二百号を迎えられおめでとうござ
います。発行に携われた主事三名様の大変なご苦勞
のおかげであります。

行事は土曜及び日曜・祭日に行われるのが多く、写
真撮影と原稿に休む暇などほとんど無かったのが現
実だったと思われます。

行政は地区コミュニティ制度を発足させ、市街地区
は大規模の世帯、我が協議会は小規模のほうで金銭
的には大変苦勞が有りましたが、補助金が出るよう
な企画には主事が積極的に申請してくれたおかげで
倉庫・備品等の助成を受けることが出来ました。特産
品作りは部長を中心に、女性陣の張り切りは真剣で、
部員総動員で打合せ・研修・耕地・種まき・植え付け
・刈取り・試作品作り・完成品・販売発送と大変な苦
勞の結集でした。おかげで表彰を受賞することが出
来ました。行政はコミ協制度を広める為、大馬越地区
コミ協へ取組等の受講生を県内外から大勢送り込ん
で来ました。特産品は販売出来ましたが色々な面で
担当の皆様にはご苦勞を掛けました。これ等全て携
われた方々並びに住民のご協力のおかげでした。役
員部員今後も夫々お体に御注意され張り切って下さ
い。



2代目会長
水流氏

コミ協便り二百号発刊に寄せて
第二代コミ協会長 水流信雄

毎日の楽しみの一つは、朝刊の新聞で、又
毎月の楽しみは心を込めて八ページのポリ
ウムで発行される最も身近な話題のコミ
協だよりです。二百号と聞けば特に感慨深い
ものがあります。一市四町四村が十分な合併
協議を重ねて、合併新市が平成十六年十月生
ま新市が一樣に地域単位で活躍できる地域
の事は地域の人達の手で取組むことを主に
市内小学校区四十八のコミ協が発足し、それ
ぞれのコミ協で特徴的な活動・地域づくりが
あり私たち大馬越コミ協も他にひけを取ら
ないような活動がされ今日を迎えています。
これらも「しそジュース」をはじめ地域特産
品なども先輩方のご苦勞の賜物と感謝いた
します。振り返ってみますと当コミ協の取り
組みが多方面に評価されて県内外から多く
研修に見え、又県内一円講演にも主事やしそ
ジュース販売スタッフと出かけたことが、懐
かしく思います。これから益々地域のあり方
が問われてくる中コミ協・コミ協便りの果た
す役割は大きなものがあります。

コミ協便り二百号発刊に寄せて

第三代コミ協会長 末弘義武

薩摩川内市に合併して十六年目、今まで歴代コミ会長・主事・職員の皆様の努力があつてコミセンだより二百号達成できる事は、大変感謝しているところです。令和二年度はコロナの発生でコミ行事もほとんど中止になっています。令和二年十月現在、大馬越地区は高齢化五十四・九パーセントで十一自治会も現在は七自治会人口は五百三十一人になりました。人口減少・少子高齢化が進む中で小さな拠点づくりで大馬越地域皆様にアンケート調査を出しているところです。今後アンケートを中心に大馬越の活性化に望む方針です。時代の流れとは言えこれだけ急激に世の中の変化になろうとは誰も予測が出来なかつたでしょう、これからも地域の皆様の貴重なご意見をいただき、住み慣れた地域で安心して暮らせる世の中でありたいと願っています。



中央 3代目末弘会長と現在の
三役及び事務局職員



コミ協便り二百号発刊に寄せて

長野自治会 浦橋好三

コミ協便り二百号発刊おめでとう御座います。平成十七年四月コミ協設立後今日まで、十五年有余にわたり「地区の出来事」・「地域の出来事」・「市内全般の出来事」等々他紙に比べ「勝るとも決しておとらない」圧倒的な量の紙面で地区住民に情報を詳細に渡ってお知らせ頂き、世間の出来事を地区住民が等しく共有しながら今日に至っておりますことを、大馬越地区一住民として、ありがたく思っております。今日までの歴代の「会長」・「主事」・「職員」各位の奮励努力に対して深謝申し上げ一読者として、節目の二百号発刊のお祝いと、併せて今後益々のコミ協及び役職員の御発展を御祈念申し上げます。有難うございました。なお、私の宝として、これまでのコミ協便り全て大事に保管し、何かあった時は、本棚から取り出してその当時の事を再読しています。



コミ協便り保管者
浦橋氏

コミ協便り二百号発刊に寄せて

初代地区コミ主事 大原春美

二百号発行おめでとうございます。コミ協発足の時、簡単なパソコンが出来たらしいとの事でコミ主事を引き受けました。しかし、発足したら本所から次々と来るメール・提出物・コミ協便りとパソコン操作に四苦八苦の私でした。そこでコミ協職員の井上恵さんにいろいろ教えてもらい大変たすかりました。その中でコミ協便りの作成はとても楽しかったです。コミ協活動の様子、地区の話題等なるべく多くの皆様の紹介をと心がけていました、公文発送に間に合わず自治会長さん宅へ直接お届けする事もあり、お陰様で大馬越校区全体を周り、校区の様子を知ることが出来ました。又多くの皆様方とのふれあいが出来ましたことに感謝しています。今後更にも、おおまごえが、コミ協便りのロゴマーク（藤井公則氏作）の馬の如く、飛躍されます事を祈念致します。



初代地区コミ主事
大原氏

コミ協便り200号発行に寄せて

第三代地区コミ主事 鶴田清人

コミ協便り200号発刊おめでとうございます。

大馬越地区コミのコミ協だよりは、膨大なページ数でコミ協の活動状況・各部の取組・地域の情報と記事の編集に、昼夜を問わず大変なご苦労があったと思います。本当に担当者の使命と努力の成果だと感謝申し上げます。私にも原稿依頼があり、在職1年の身でありながら寄稿するのに戸惑いながらペンを走らせております。わずか1年の在職時の思い出く超ベテランの才女、大原春美コミ主事の後任として、プレッシャーを感じながらの勉強の期間だったと思います。事務の内容を聞きながら「引継書はなかと？」と尋ねたら、「そげなとはなかと！市役所職員じゃあるまいし。今度、あたいが副会長になるから引継はその都度するから」ということで一蹴されました。なおさらのプレッシャーでした。それから、毎日のごとく顔を出され「いけんな。コミ協だよりは出来たけ！」ときづかっていた大きな指導致していただき、本当にやさしい姉御だったと思います。（感謝・感謝）わずか1年ではありましたが、水flow会長をはじめ、コミ協役員の皆様、各部長の皆様、地区の皆さん方には、「ホテルの夕べ・しそジュース作り・といあげ祭・文化祭」と行事を盛り上げて頂きありがとうございました。本当に感謝・感謝です。私も、山田地区のコミ会長として推薦され、大馬越地区の経験を活かしてと思い描いていましたが、あいにくのコロナ禍で行事、会議等全てが中止・自粛で活動は「絵に描いた餅」の有様です。早く終息することを願って居るところです。大馬越地区コミの益々のご繁栄と大馬越地区の皆さんのご健康をお祈りし私の寄稿といたします。

大馬越地区コミ協便り二百号発行に寄せて

第三代地区コミ主事 久永行雄

合併後第一号から今回号でコミ協便りが節目の二百号を発行出来た事に、歴代の会長、コミ主事及びコミ協職員の協力的なご支援を頂いた賜物であり、心から感謝申し上げます。この間、コミ協の取り組みを主に、地域の皆様方からの出来事又はまちの話題等、日々生活に関わりつつある記事を届けてまいりました。校正作業は二名の外部協力員に毎回お願いし、なるだけミスのないコミ協便りと思っております。しかしながら、時には誤字、脱字等発行してから電話を頂くこともありました。情報には、新聞、市報、テレビ、ラジオ、スマートフォン等、いろいろな手段がありますが、コミ協便りは地区の最新情報版として、今後も発行してまいりたいと思います。また、今回は歴代の会長、コミ主事、コミ協職員及び大馬越地区在住の小中学生の児童・生徒さんにも、投稿をお願いしました。出来れば生徒さん達のご感想も事務局に頂ければ幸いです。今回原稿を頂きました関係者に中心よりお礼と感謝を申し上げます。なお、各ページ余白を利用してこれまでの活動記録としてスナップ写真を掲載しました。残念ながら白黒でしか各世帯には配布できませんが、カラー版はインターネットで「大馬越地区コミ」と検索してみてください。スマホでも可能です。最後に行事・イベント等自粛若しくは中止されておりますが、必ずや再会の時が来るはずですので。それまで、ご辛抱ください。

コミ協便り二百号発刊に寄せて

初代地区コミ職員 井上恵

コミ協便り二百号の発行、誠におめでとうございます。そして今日の大馬越地区コミ協のご活躍を心より嬉しく思っております。

私は市町村合併と同時に約二年半協議会職員としてお世話になりました。当時は何もわからず全くの手さぐり状態での出発でした。

コミ協立ち上げから活動が軌道にのるまで、関わる人々皆が「一生懸命」だったことを覚えております。目に見えない仕事の多さに正直大変さを感じた事もありましたが、コミ協活動を通して多くの皆様と知り合うことが出来また色々な事を学ばせて頂きました。その経験は私にとって大きな財産となり、現在の仕事にも大いに役立っております。少子高齢・過疎化が進む中、地区コミ協の役割は大きいと思います。今後も大馬越地区コミ協の益々のご発展、そして地区の皆様のご健康・ご多幸を心より祈念いたします。



コミ協便り二百号発刊に寄せて

第二代地区コミ職員 矢野典子

大馬越地区コミ協便り二百号発刊おめでとうございます。思い起こせば私がコミ協にお世話になったのはしそジュースを本格的に製造・販売を開始する頃でした。毎日毎日右も左もわからない私に主事の大原さんはいねいにいろいろ教えて下さり、会長の吹田さんも親切に御指導くださいました事感謝いたします。他地域に来て人の顔も鹿児島の言葉もわからなく会話もちぐはぐだった私を地域の人達はやさしく接してくださいましたのも人情深いこの土地ならではの感謝しております。コミ協の多岐にわたる活動で本当に忙しい毎日でしたが勉強させて頂く事ばかりだったなあと懐かしく思い出しています。これからも大馬越コミ協の活動を陰ながら応援しつつ楽しみにしております。



コミ協便り二百号発刊に寄せて

第三代地区コミ職員 矢野トミ子

コミ協便り二百号発行記念、大変おめでとうございます。私は平成二十年より大原主事の下で職員を務めました。簡単なパソコン操作が出来たお陰と感謝しております。以前より足の痛みを抱え二年間楽しい日々でした。基本的なおトイレの掃除・他の掃除・来客の接待の仕方等、笑顔でやさしく細かく教えて下さり大変貴重な日々でした。しそジュース作りが始まりしそむしりは大勢で雑談し乍ら楽しくアキ姉も喜んで参加し笑顔で楽しんでました。秋の運動会は前日よりPTA方と品物を準備し当日は順番通り並べ、多量の品でした。宝釣りは姉をモデルに作った短歌です「宝釣り大きなザルに満面の笑みの姉とはずむ昼食」ほたる祭り・といあげ祭り・八重山の夏祭り他いろいろとイベントに大馬越の楽しい思い出がいっぱいです、今後も最低限のイベントを期待し、終わります。



コミ協便り二百号発行に寄せて

第四代コミ協職員 日高 征

私が病気になり、社会復帰を目指す第一歩として、コミ協でお世話になりました。鹿児島で生活することも初めてのことで、不安もありましたが、当時の吹田会長、大原主事、協議会の皆様、大馬越地区の皆様にとっても親切にして頂き、とても感謝しております。大馬越コミ協での様々な行事は、初めての体験ばかりでしたが、皆様の団結力のすごさに感動し、参加させて頂いた事が、今では大変貴重な楽しい思い出となっております。あれから完全に社会復帰することができました。大馬越コミ協は、都会では味わえない良い部分が前面に出ている協議会だと思っております。最後になりましたが、大馬越コミ協の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。この場をお借りして、大馬越地区の皆様に変なお世話になったことをお礼申し上げます。ありがとうございます。



コミ協便り二百号発刊に寄せて

第五代地区コミ職員 黒武者真理子

私にとりまして、職員として勤めた四年間の日々はとても貴重な経験となりました。ちようど、亡き母の介護と重なり、時間を、どのように工面して働いたか、記憶に残っていないくらい夢中な日々だったと思います。主人の協力はもちろんのこと、地域の皆様のご理解とご支援を多くいただいた事に心より感謝しております。今、改めて思うことは、「おかげさま」という気持ちを大切に、日々暮らしていきたいという事です。



コミ協便り二百号発刊に寄せて

第六代地区コミ職員 森園美鈴

二百号発行おめでとうございます。私は短期間ではありましたが、皆様方の地区に対するイベント・行事等に対する情熱に触れ楽しく仕事が出来てとても嬉しく思っています。なお、一年に一回ではありますが、コミセンの加工室で味噌づくりに参加しておりますがその時に皆さんが元気な声で出迎えてくださり何より嬉しいです。今後の発展をお祈りしています。ありがとうございます。



コミ協便り二百号発刊に寄せて

第七代地区コミ職員 中道真奈美

コミ協便り二百号発刊おめでとうございます。私が大馬越コミ協の職員として業務に携わらせていただいたのは、半年間でした。その中で、みそ造りやしそジュース造りを始め、歴史ある大馬越小学校の閉校という事で、地域の皆さまにとって非常に思い入れのある記念事業で貴重な経験をさせていただきました。また、皆さまの団結力や絆、地域への思いを強く感じました。コミ協を離れた現在も、みそ造りに毎回誘っていただき、大馬越コミ協職員をして本当に良かったと思います。

未筆ながら、大馬越地区コミ協便りがこれからも発行を重ねられますよう祈念致しております。



大馬越地区コミ協便り二百号発行に寄せて

第八代コミ協職員 上野孔子

私は、第八代コミ協職員として中道さんの後、十月からピンチヒッターとして勤務させて頂きました。当時は大馬越小学校の閉校記念事業の真最中で、無我夢中で業務に取り組み、翌年三月閉校式が盛大に無事出来たことを今でも脳裏に焼き付いております。コミ協便りの作成には、コミ主事が主になって作成されますが、私は裏方として、行事等の調整、印刷及び各自自治会への仕分け作業が主でした。毎月発行するたびに一ヶ月過ぎるのがとても早く感じた毎日でした。毎月コミ協便りが手元に届くと、コミ協の取り組みや、地区の話題等詳しく掲載され、今月号はどんな記事かなあと隅々まで読み、特に毎月の行事日程は、欠かせません。冷蔵庫にいつも張っております。今後も大馬越地区発展のための情報をコミ協便りに随時掲載されます様、楽しみにしております。

コミ協便り二百号発刊に寄せて

第九代コミ協職員 萩元達治

コミ協便りが発行されてから十六年が経過しており、住民として歴代主事には感謝しております。九代目の職員としてコミ協便りにはカレンダー作成と印刷・折り込みの作業のみで、毎回八ページ以上の記事を作成できる主事には敬服しております。実際ほかのコミ協の記事数は二、四ページほどで倍の作業をされています。自分には無理です。職員として前任者は小学校閉校記念事業があり、自分が引き継いだ記念誌の発送作業・出納簿のまとめ作業だけでも大変な作業であり、ご苦労が会計簿で伺えます。前会長や前職員の推薦で、経験のない業種で務まるか不安でしたが一応パソコンが使えるので主事の教育で何とか業務が進行出来る状態になりました。現在に至っております。

大馬越地区コミ協便り二百号発行に寄せて

薩摩川内市役所地域政策課 橋口武司

この度は、二百号発行誠におめでとうございます。心からお祝い申し上げます。大馬越地区コミ協便りはページ数が多く、関心をひく写真が多数載せてあり親しみやすい文章で、いつも楽しく拝読しております。コミ協便りで地区コミの活動の発信を行うことによって、地区の皆様には認知され活動への協力の促進が期待されます。また、地区外にも発信することで交流人口の増加にも効果を発揮することが見込まれます。大馬越と言ったら、「しそつぷ物語」しそジュースと「味自慢田舎味噌」。更なる情報発信によって、大馬越のイメージや知名度が高まり、「大馬越いいね」と思うファンがもっと増えるとともに、地区の皆様も大馬越の魅力を再認識され、地区への誇りや愛着が高まり、一人ひとりが主役となった地域づくりにつながっていくのではないのでしょうか。最後に大馬越地区の更なる発展と、地区の皆様の方々の御健勝と御活躍をお祈り申し上げます。



『入来小学校及び入来中学校生徒さんからも投稿していただきました。』

入来小学校と一緒に

入来小学校 一年 まつもと あすか

わたしは、いりき小学校の一ねんせいです
四がつから、スクールバスでがっこうにいきます
。みんなでのつていきます。

いりき小学校では、ともだちがたくさんいてた
のしいです。あそぶものもたくさんあって、みん
なであそびます。

もし、大まごえ小学校にいつていたら、一ねん
せいは三人だったけど、たのしかったとおもいま
す。

これから、もつとかんじをたくさんおぼえたい
です。それと、おともだちをたくさんつくりたい
です。がんばります



入来小学校へとう合して思うこと

入来小学校 四年 松元 佐和子

わたしは、入来小学校の四年生です。学校までは、
スクールバスが大まごえ小学校の前に来るので、そ
こからみんないっしょに行きます。一年生の時は、
大馬ごえ小学校に通っていました。同級生はみんな
で六人でした。今は、四年生で二十八人います。小学
校がとう合して思うことは、どちらも楽しいことが
あつて大変なこともあるということです。大馬ごえ
小学校の時は、全員で十六人だったけど、昼休みは、
一年生から六年生までみんなでいっしょに遊びまし
た、楽しかったです。入来小学校は、一年生から六年
生のみんなで遊ぶことはないけど、クラスで色んな
ことができるようになりました。これから、勉強も
どんどんむずかしくなっていくけど、がんばりたい
です。



ぼくの十年後の夢は

入来小学校 四年 猪俣 奏音

ぼくが十年後になりたい夢は、ゲームを作る
人になりたいです。なぜなら、ゲームが好きだ
からと、工作をするのが楽しいのと、自分が作
ったゲームを、みんなに買ってもらいたい家族やみ
んなでえがおで遊んでもらえたらうれしいか
らです。テレビを見ていると時々、ゲームの C
M (シーエム) やニュースで、自分もゲームを
作ってみたいと思わされて、学校から帰ってき
て宿題が終わったら、紙などで作る時がありま
す。ぼくが作ったゲームで弟や家族が「えがお
」になれるといいです。
ゲームを作る人になるために、これからも勉強
をがんばりたいと思います。



十年後の大馬ごえ地区におもうこと

入来小学校 四年 豊田 楓

私は、十年後の大馬ごえ地区について、思うことは、しぜんが大好きだし、ちいきの方がたもすごくやさしいから、しあわせです。十年後も、やさしさや・注意をして、きそく。ただしい大馬ごえをかんせいさせたいです。今の子どもで、大馬ごえをしあげて、大馬ごえ小学こうをふつかつさせて、また楽しい大馬ごえで、運動会や学しゅうはつびよう会を、また大馬ごえでやりたいです。大馬ごえがふつかつする時をまっています、そしてふつかつしたら、子どもがすくなくともいいから、何年も大馬ごえが「へいこう」しないで、ふつかつしたままつづけてほしいなと思いました。



十年後の夢

入来小学校 六年 村松 琉夏

ぼくの十年後の夢は、釣り師になることです。漁師になりたいです。なぜなら、今も釣りをしているからです。ぼくが釣りたいのはマグロと鮫とカジキです。そのために、ぼくは海のことを勉強しました。漁業の方法がたくさんあることを社会科で学習しました。また、地図帳にはマリアナ海溝があることを知りました。そこは、様々な種類の魚がいることを調べました。とても興味があります。誰よりも大きな魚を釣ってみたいです。将来、専門学校に行つて、海や魚のことをもっと勉強したいです。また、漁師になるためには、船の免許や無線の免許が必要なことを知ったので、免許をとることも頑張りたいです。小学校生活もあと五ヶ月になりました、残りの小学校生活が充実した毎日になるように全力でがんばりたいです。



私の十年後の夢

入来中学校 二年 竹下 優愛

私の将来の夢は助産師になることです。ドラマのえいきょうでとてもいい仕事だなと思いました。赤ちゃんをうむお母さんの助けになれるのかなと思いました。私はあまり血や手術などが好きではありません、だから医りよう系の仕事につくことはまずないと思っています。ですが、そのドラマがきっかけで助産師つてすごいなと思いました。産婦人科などのお医者さんとはちがい赤ちゃんとお母さんの心身によりそう仕事なんだと深く思いました。そんな助産師がかっこいいと思いました。人の命をあずかり、赤ちゃん・お母さんのサポートをするのはとても難しいと思います。一つの命がこの世にうまれてくるというのはすごいことです。簡単にはなれませんが勉強をがんばれば叶えることができると思います。なので助産師という夢をあきらめたくないと思います。



入来小学校へ統合して思うこと

入来中学校 二年母 今藤 美香

大馬越小学校が入来小へ統合したのは、二年前になります。我が子は、小学校生活最後の一年を入来小で迎える事になりました。大馬越小学校では少人数でありながらも、地域の方の温かい愛情に見守られながら元気に子供たちは成長しました。親としては三校合同への不安と期待もありましたが、楽しく学校へ行く我が子に安心したのを思い出します。しかし、卒業式で大馬越小学校の校歌を聞けなかった事は、正直寂しさもありました。大馬越小学校を卒業した子供たちは、もちろんですが、私たちが今まで支えて下さった大馬越地区の皆様の感謝を忘れずに、これからも大馬越の「かしこく、やさしく、たくましく」を忘れずに、これからも地域の方々と大馬越の誇りと伝統を大切にしてゆきたいです。



私たちの十年後の夢

入来中学校 三年 松田 元

私たちの十年後の夢は、元気でいることです。今は、長男が一人暮らしをして、六人で暮らしています。十年後になっても家族七人みんなで暮らしていきたいと思います。家族みんなが、げんきにしていければいいと思います。ぼくは、十年後先でもこの大馬越で育ってきたことを忘れずにいたいです。今までに大馬越・入来のいい所や特色などを学んできて、田舎でとてもいい場所だと実感しています。十年後は、この地域に住んでいないかもしれないかもしれませんが、ここで過ごしてきたことを、忘れずに、これからも元氣よく、家族仲良く生きていければいいと思います。

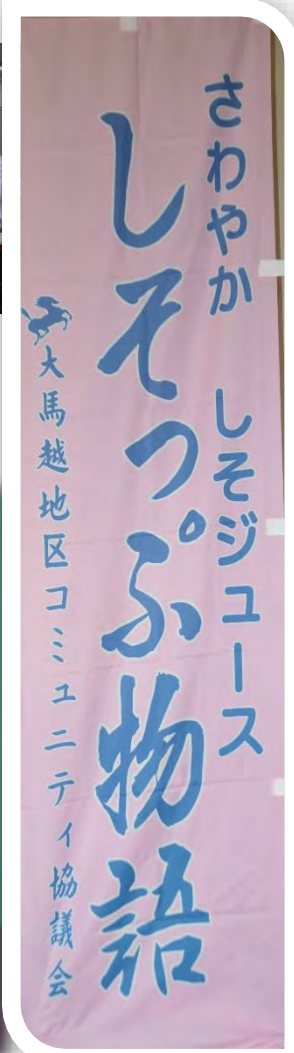




大馬越地区コミュニティ協議会活性化に向けた特産品づくり



爽やかしそジュース「しそつぷ物語」は商標登録品です



皆さん頑張っていますよ!!



手作りおかべ 晩酌に・味噌汁に最高

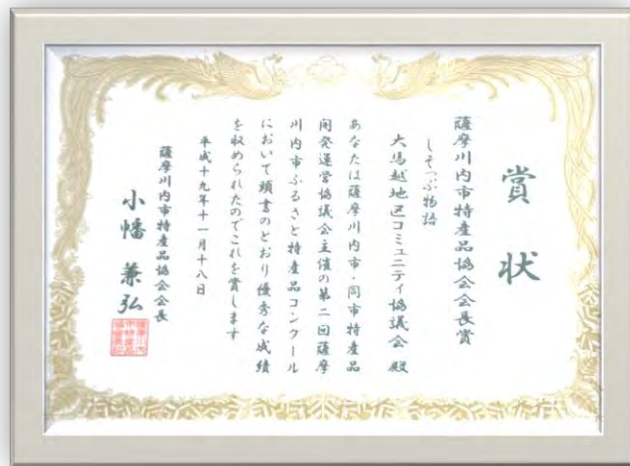


大馬越の自慢品「焼餅」



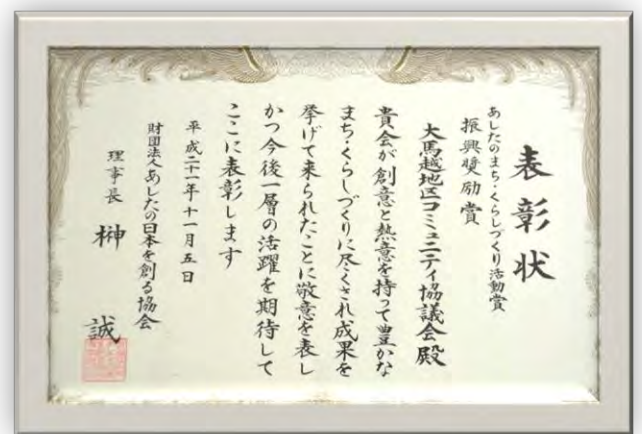
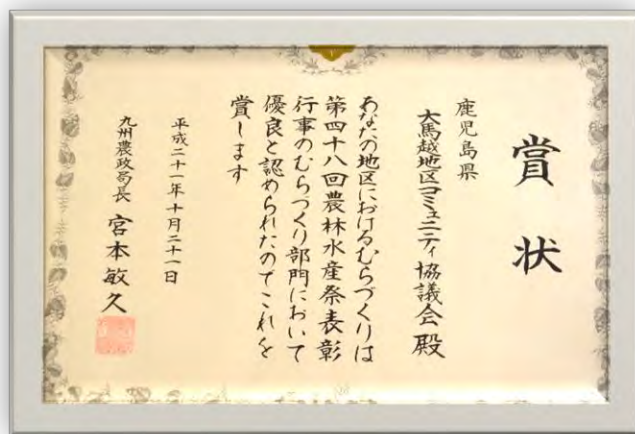
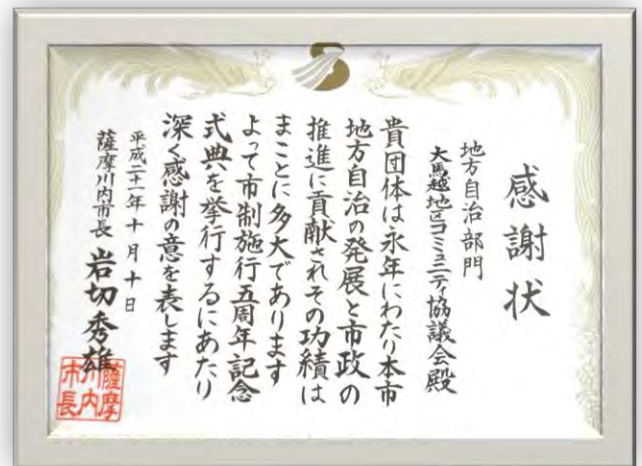
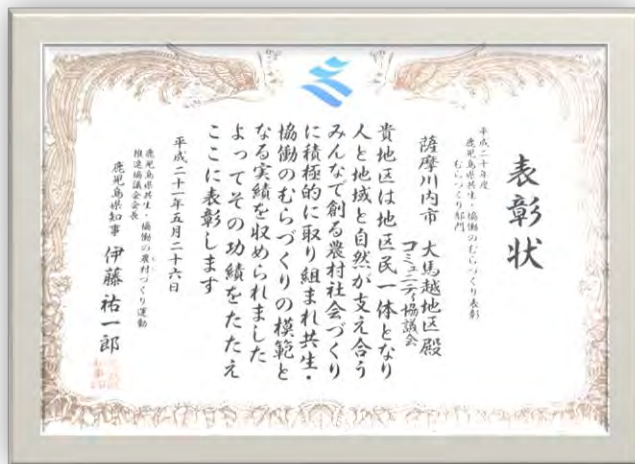
味噌作り今が大盛況です



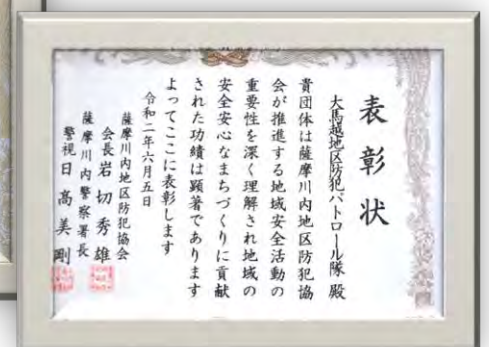
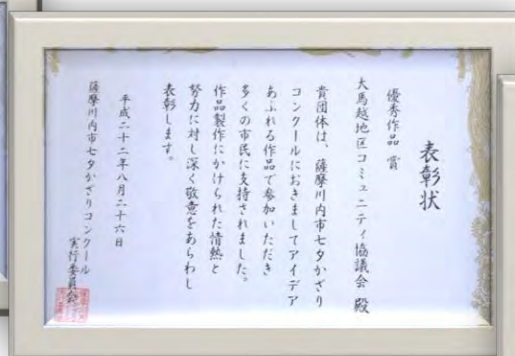
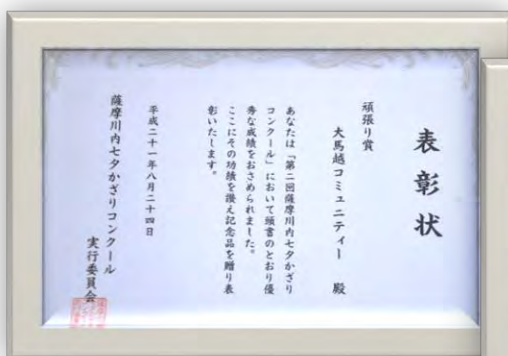


大馬越地区コミュニティ協議会

これまでの功績及び栄誉に輝いた表彰状等



数々の賞 実に素晴らしいです。



躍動する大馬越コミュニティ

大馬越地区小さな拠点づくり事業アンケート調査について

本年度各自治会全世帯を対象として、今後の大馬越地区活性化のために小さな拠点づくり事業導入の為に、アンケート結果が揃いましたのでご報告させていただきます。今後調整会議を含めて検討されていきます。各世帯からのそのままの原文を掲載してありますが、同じような事項につきましては、割愛させて頂きました。

1 あなたが個人的に思う「大馬越地区」の良いところを書いてください

1 自然の豊かさ、環境の良さ

- ・ 樹々の緑が豊かで新鮮な空気がおいしい。
- ・ 緑に癒される、星が綺麗。
- ・ 静かで自分なりの生活が出来ているところ。
- ・ 自然が豊かで美しい、人情がある。
- ・ 国道328号線に沿って人家があり、自然環境に恵まれ人情も豊かで団結力もあって、落ち着いて暮らすことができる。
- ・ 現在の所は自然災害が少ない。
- ・ 田舎なのに下水道が完備している。
- ・ 旧大馬越小学校がある、清浦ダムがある、長野滝がある。
- ・ 長野滝がある、SNSでも大変人気の観光スポットである。

2 交通の利便性

- ・ 国道に接しており、交通の便が良い。
- ・ 国道や県道が整備され、交通の利便性が高い。
- ・ 近郊の都市部へのアクセスがしやすい。
- ・ 鹿児島市内までのバスがあるのが良い。
- ・ 自然が豊かで近くの市にはどこも30分以内で車で行ける。

3 イベント、行事

- ・ 農村地区で昔の行事もまだ残っている点。
- ・ といあげ祭りなど、みんなが協力したイベントがある。
- ・ といあげ祭り等に参加して楽しい。
- ・ 伝統を大切にされているところ又、それらの活動を守って下さっていること。
- ・ 自治会でイベントや特産品等と活動的な皆さんが多くいらっしゃる。

4 農産品、特産品、コミュニティビジネス

- ・ 田園風景が広がり、稲やきんかん等が生産され人々が生き生きと働いている。
- ・ 水がきれいで米・野菜等が美味しいです。
- ・ コミセンを中心に頑張っていること、米がおいしい、林業地帯である。
- ・ 鶏肉がうまい。
- ・ みんなが顔見知り、シソップ物語はいつまでも続けてほしい。

- ・ 入来きんかん・しそジュース・手作り味噌・豆腐・山之口簡易郵便局がある、大馬越コミセン館内に加工室・（大型機械）がある、サロン会場・グラウンドゴルフ場がある。
- ・ 大馬越って言えば味噌・しそジュース・といあげ祭りと柱の加工品・行事がある。
- ・ 加工室があり沢山の人が利用している。

5 高齢者の居場所づくり

- ・ サロン等があって支え合っている事がいいと思います。
- ・ サロン等も活発で、高齢者の仲間作りもできていて楽しい。
- ・ 高齢者の方ががんばっていらっしゃるなどと思います。
- ・ 気分転換のために行く場所がある（同好会のグラウンドゴルフ・サロンの月例会）

6 見守り活動

- ・ 見守りをしてもらっている。
- ・ 地域密着、地域が子供を見守ってくれている。
- ・ 地域の方々が子供を見守り声を掛けて下さることなど、とてもありがたいです。
- ・ 元気で会えば声を掛けるもらえ安心する（子供が幼い時は「〇〇君」と知っていただけていることがうれしかったです）。

7 人柄の良さ、地域性

- ・ 誰でも気軽に話ができること。
- ・ 色々な場所に行った先に知り合いが多く、個人的な話も気軽にできる。
- ・ 外にいるとき、挨拶してくれること。
- ・ 気さくに話し掛けて頂けるので、話しやすい方が多い。
- ・ 純粋な人が多い。
- ・ もめごともなく、のんびりと生活できるところです。
- ・ 困った時、あの方に話してみようなど相談相手が思い浮かべる。

8 支え合い

- ・ 人が優しい。
- ・ 人が親切である（支え合っている）
- ・ 年配女性の人が親切である。
- ・ 87歳にもなると、歩くことも大変な時友達が手助けしてくれる。
- ・ 周りの人が支え合っている、自分も支えてもらっていて感謝しています。
- ・ 支え合いの気持ちが強い。
- ・ 近所が寄り添い声かけ合って、お互い助け合っている。
- ・ 近隣住民との連携や、見守りなどの「つながり」が良い。
- ・ まるごとささえ愛事業がある（日々の暮らしの中で時に生じる困りごとを解決してもらっている）

9 地域の団結力・行動力

- ・ 地域の団結。
- ・ 周りの人が協力的である。
- ・ みんな協力し合い、団結があり共助の精神があります。

- ・地区の人々がとても仲が良くいろいろ協力的であり、自然も豊かな中山間農業地帯である。
- ・若い人や高齢者のまとまりがある。
- ・お互いに声を掛け合って、手のかかる仕事をしている。

10 地縁活動

- ・自治会長が行動的で「良い」。
- ・自治会が良くまとまっている。
- ・私の属する自治会は、皆で助け合い支え合う意識が根付いていると思う。
- ・地域のコミュニティがしっかりしている。
- ・コミセンを中心に、一体感が高いように思えます。
- ・大馬越地区コミ協を中心に、地域の住民が協力的である。

2 「大馬越地区」で暮らす上での生活上の困りごとを書いてください。

1 家、庭の管理

- ・庭の手入れ、特に植木の手入れ等。
- ・高齢になってくると家の周りの管理や田畑の雑草対策がたいへんで、負担になる。
- ・農地は所々荒れて、先はどうなるか庭は業者に年1回お願いしております。

2 農地の管理、鳥獣害

- ・耕作（管理）放棄地が増え、住宅の周囲にも野生動物が出没するようになった。（猪、鹿、アナグマ、・猿、他に野良猫など）
- ・畑・庭をシカが荒らして困る（野菜・花を食べる）。
- ・現状は2人で頑張っているが、1人欠けると農業（農地管理）がむずかしい。
- ・高齢化で耕作放棄地が多くなり、今後水利作業もたいへんになるのでは。
- ・農地の管理が心配だが、管理組合があるので今のところ助かっている。

3 地域の環境、防災、防犯

- ・住宅を探していた頃、賃貸住宅がなく困った。
- ・街灯が少なく夜道が暗い。
- ・入来小学校へ行く登校の仕方をもっと考えてほしい。
- ・郵便ポストが遠い。
- ・ゴミ捨て場が遠い（車で運ばなければならない）。
- ・空き家が放置された状態増えてきている、防犯上も問題である。
- ・家の上の竹山・杉山が大雨のたびに心配。
- ・避難所（危険地域）の検討（河川・急傾斜地）。
- ・国道の上の樹が大木なので、地主と相談して伐採して欲しいです。
- ・道路の凸凹があちこちに見られる。

4 交流、支え合い

- ・隣近所の往来が少なくなり、元気・病気の確認が難しくなった。
- ・日常に人とふれ合いたいが同年代の人が少なくまた、体調が悪く歩けないので会話することがない

- ・集落の高齢化が早く、共同作業などを行う事が難しくなっている。
- ・相談事をどこにすればいいかわからない。
- ・入来のAコープが無くなって不便です、特に車を持たない高齢者の方の相談事を訪問して聞いたほうが良いと思います。
- ・なんでも相談窓口を（tel）まるごと事業にの中に入れてみては。

5 通信網

- ・携帯電話の電波が弱い（インターネット環境が弱い）。
- ・ネット環境が良くないこと。
- ・デジタル通信（ネット環境）に弱い。
- ・買い物が遠い。銀行が遠い。病院が遠い。学校が遠い。鳥獣害が酷い。ネット環境の選択肢が限られる。

6 公共交通、移動手段、免許返納

- ・買い物が不便、店が遠い、バスの時間が合わない又、本数が少なく目的地まで乗り換えが必要。
- ・商店街が近くにないため、買物等車のない方は不便。
- ・いつまで運転できるのか？買い物するにはお店が遠い、コミセンまで歩くのは遠くなる。
- ・整形外科や眼科等の受診の際、川内まで行っていますが、交通の便が悪い（直通便がほしい）。
- ・小型バスがいればよい。
- ・行政窓口、郵便局、金融機関へのアクセス。
- ・交通が不便すぎて、子供たちが習いたいことも、させてあげることができない。
- ・仕事場が遠い。

7 買い物、病院等

- ・買い物が不便（スーパー等がない）。
- ・店も市比野・川内方面まで行くのが大変不便。
- ・お客さんの来訪時、食事のできるところがなく、遠出が必要。
- ・店が近くになく、トーフだけ買うのに市比野まで行く。
- ・コンビニが遠い。
- ・国道328号線沿い、入来峠より店がないからスーパー・ホームセンター・ディスカウントショップの誘致。
- ・入来のAコープ閉店以来、買物のための行き帰りに時間がかかる（お店が遠い）。
- ・買い物が不便、庭の管理が大変、病院・G Sが遠い。
- ・役場、農協、駐在所の縮小・統合で不便になったがゆえに、多くを期待しなくなった

3 「大馬越地区」で暮らす上での今後の不安を書いてください。

① 家、庭の管理（お墓）

- ・家、実家の周りの管理。
- ・家の周りの草刈維持等が出来なく不便。
- ・大雨や台風で、家がなくなるかもという心配。
- ・お墓の管理が大変になりつつある。
- ・後継者がいないので、空き家・お墓等、又、はたしてこの地区に居住しているかも不安です。

・後継者がいない、今の社会情勢と過疎では無理なことは言えない、働く職場がない、田舎で暮らせる環境になれば、一番の悩みのお墓の問題も解決する。

② 地域の環境、防災、防犯

- ・夜道が暗く、子供たちの登下校が不安。
- ・旧小学校に、防犯灯が少ない。
- ・子供の習い事が少なく、選択肢がない。
- ・過疎化が進み空き家が多くなり、人口減少が気になる。
- ・若者が定住したいと思う魅力的環境がないように思う（高齢化）。
- ・若者の職場が近くにない。
- ・お墓に駐車する場所がない（松尾班内）。
- ・災害時の避難所の利用法などの話がききたいです。
- ・小学校の跡はどうなるのか？
- ・不安というより要望ですが、自分で運転できる間は今のままで大丈夫ですが、徒歩で行ける場所にゴミステーションが欲しい。
- ・車の運転も夜間・降雨時に不安を覚えている、国道県道の白外側線の早期整備を願う。
- ・Aコープ・タイヨー・コンビニ 遠い！！
- ・移動販売が山之口公民館まで月何回か決めてもらったら助かると思います、他にもそういう方がいました。

③ 健康への不安

- ・病気になった時、家周りの手入れ、田・畑の管理が出来ない。
- ・いずれは高齢独居に介護と生活をどうするか。
- ・自宅にいつまで生活出来るかが不安。
- ・高齢になった場合、病院・買い物など支障が出てくると思います。

④ 交流、支え合い

- ・高齢でイベントに参加できない。
- ・体が不自由なため、行事に参加しにくい。
- ・運転が出来なくなった時、いろんな行事・イベントに参加がむずかしい。
- ・高齢化で5年先が心配、地区集落を見守る人がいない。
- ・自分が高齢になった時、周りに人家があるか不安。
- ・一人暮らしの為、何事も心配。
- ・一人暮らしなので、大雨・台風の時が大変です。
- ・ゴールド集落で若者が少ない。
- ・行事等をたまには、日曜日に開催してほしい。

⑤ 地縁活動

- ・後継者不足により、自治会活動での係が集中する。
- ・若い人たちが少ないので、いずれ“役”をすることが多くなるのでは？と心配です。
- ・若い世代の担い手が少なくなり、皆で集う行事の参加者が少なくなる。
- ・地域でイベント等がやれる場所やボランティアをしてくれる人が少なくなりつつあり、行事がやれるか

疑問。

- ・ 小学校の閉校もあり、地域の方のイベント等が少なく寂しい思いがします。
- ・ 後継者不足による伝統芸能の衰退。
- ・ 大馬越地区というしばりで生活を意識した（する）ことは無い、もう少し広い範囲で捉えてもいいのではないか。

⑥ 公共交通、移動手段、免許返納

- ・ 免許返納後の交通手段が心配。
- ・ 交通機関の不便さ（将来運転が出来なくなった時、樋脇・川内方面への交通路線が無いのでこまりそう）。
- ・ いつまで運転できるか、その後の事は利用できるバスの本数とかも知ってほしい。
- ・ 運転がいつ迄できるのか（目標 85 歳以上）
- ・ 主人がいつまで運転できるか不安です。
- ・ 運転出来なくなれば、外出（病院・買い物）が心配。
- ・ 商店・病院等がもう少し近ければ行動範囲も楽しいが・・・。
- ・ 今後運転が出来なくなった場合、買物・病院・サロン・コミセンで体操・グラウンドゴルフ等の参加が難しくなる。
- ・ いつまで運転できるか車を運転出来ないと全てにおいて何もできないようです。

⑦ 次世代への不安

- ・ 若い人が少ない、昔みたいに子供・・・
- ・ 家族に嫁がいないので、将来が心配である。
- ・ いずれは息子が後を継ぐと思いますが、若い後継者が集落でうまくやっていけるか。
- ・ 地域を見れば後継者がいる家庭が少ない、あと 10 年 20 年先を思うと大変不安を感じている。
- ・ 後継者の問題も含め、若い世代間の交流が少ないので、孤立する人が増えてくるのでは！。
- ・ 高齢者が多く、次の世代を継ぐ人がいなく先が心配（5 年後はゴーストタウン）。
- ・ 後継者が近くにいないので老後が不安。
- ・ 用水路（井関類）を修理しないと、後継者が米を作れなくなる。
- ・ 一番に農地の管理がいつ迄できるかという不安、子供たちにはそれぞれの生活があるので後継者を立てようとは考えていないが、出来る範囲で手伝ってくれている。

4 「大馬越地区」を「こうしたい」と思うところがありますか。

1 旧小学校、きんかんの里関係

- ・ 旧大馬越小学校・体育館などを利用。
- ・ 旧大馬越小学校前に、利用募集看板を出しては？利用されることで地域も元気が出ると思います。
- ・ 旧小学校の有効活用、企業の誘致や東郷地区で実施している旧小学校や中学校のような有効活用の実施をする。
- ・ 旧大馬越小学校の体育倉庫を開放してほしい。
- ・ 旧大馬越小学校の利活用（地域の人が気軽に使えるような工夫。閉校後、ほぼ使用されていないので廃れていっているのが、すごく目に付くことで、子供たちも悲しそうにしている）
- ・ 旧小学校を、皆の集える場所にする（花・スポーツ）。
- ・ 旧大馬越小学校を、皆さんで支え合える、小さくてもいいので施設があったらと思います。

- ・旧大馬越小学校の校庭を、公園として開放してはどうか。
- ・旧小学校での食事を、コーヒーを飲んで話をする。
- ・旧大馬越小学校の道の駅みたいな物産店。
- ・NPO法人を作り小学校の活用（高齢者の集い処、野菜・手芸品の販売等）。
- ・旧小学校跡を宿泊施設などに（料金おさえて）。
- ・共働きの若い世代の為に、旧小学校などに保育所や高齢者の一時受け入れ事業があると、他の地域からの移住・移転などにつながるかも。
- ・旧大馬越小の建物を、ギャラリーに使用して人を集める。
- ・旧小学校に人を集客できる場所に変えることができないか（例：物産館・淡水水族館）。
- ・旧大馬越小学校を活用して、若者が働くところが近くにあれば。
- ・小学校跡地に使用者がなければ校舎にコミセン等を移動し、各教室を老人会・子供会・サロン等に使用し、活気ある学校跡地使用にしてほしい。
- ・校舎の一部(職員室等)を改造して大馬越クリニックを開院、医者や看護師を募集する。
- ・きんかんの里復活してほしい。
- ・きんかんの里の再利用がなされたら良いと思う（子供の宿泊体験・夏のキャンプ等）。
- ・きんかんの里を観光の拠点に（食堂・ふるさと活産品等）。
- ・コインランドリーの誘致、きんかんの里リニューアルオープン。
- ・台風時、避難する場所をきんかんの里に出来ないかと思います。
- ・きんかん・大馬越小の問題は「したい」と考えても難しい問題が多いのでは？

2 イベント関係

- ・何らかの形で地域活性のため、大馬越を盛り上げる活動。
- ・オール大馬越によるイベントの開催。
- ・今まで活動してきたイベントは続けたほうが、大馬越地区は発展すると思います。
- ・小さなコンクール等を行ってみれば！！皆、毎日忙しいと思いますが、例えば七夕笹飾りコンクールとか、かかしコンクール等、他地域からも人が来てくれるような活性化があれば。

3 福祉関係

- ・福祉サービス。
- ・一人暮らしの健康を確認 → 黄や緑の旗を揚げる。
- ・老人、1人暮らしの連絡先を把握する（緊急時）。
- ・高齢化に伴い、地域包括支援センターや介護施設等との連携強化をお願い致します。

4 交通関係

- ・せめて川内地区までの交通の便をよくしてほしい。
- ・巡回バスの拡充（病院等に出かけるとき）。
- ・曜日を決めて、買い物バスが運行されたらと思います。

5 JA移動販売関係

- ・移動販売は、デイサービスと重なるので月曜日以外で週二回をお願いしたい。
- ・移動販売を各自治会の場所近くで行ってほしい（現在の場所では行けない）。

6 生産・販売、居場所づくり

- ・地域で野菜等を生産し、日を決めて移動購買する。
- ・移動販売及び特産品を、曜日を決めて自治会公民館で販売出来たら。
- ・移動販売の拡充、特産品の出張販売は良いことだと思います。
- ・しそジュースやみそ加工への全住民の取り組み。
- ・老人一人住まいの方などに、月1～2回に弁当をワンコインで注文・提供できないか（子供含む）集って話をする所がほしい、カフェなど。
- ・大きな公園、皆と会ったり・花見したり・休憩する場所（中に喫茶店とか催し物が出来たり）。
- ・ゆっくりくつろげる、小さな公園のようなところ。
- ・働ける職場の活用が無いので改善して。
- ・道路・山の樹の伐採を市に申込み、手数料をもらい校区で取り組むとか。
- ・きんかんの里かコミセンにて地域でとれる産物にて食事処どうでしょうか。また、そばを植えて（そば打ち）よろしくお願いします。
- ・長野滝があるので、飲食店など観光地を作れたらいい。
- ・特産品支援の後継者育成を図っていただきたい。

7 その他

- ・空き家などを活用し、田舎暮らしに興味のある外部の人を誘致。
- ・ゴミステーションの場所を増やす。
- ・全避難所の見直し（台風・大雨時両方に対応できる場所）。
- ・旧大馬越小学校から宮田ヶ原バス停までの高土手の管理。

5 その他、小さな拠点づくりについての意見・質問などご自由に何でも書いてください

い。予算に関係なく記載してください。

- ・新規事業の導入にあたっては、もう少し丁寧な説明が必要では？また、まるごとささえ愛などの先行・関連する事業の評価・総括が必要なのでは？
- ・何ができるのか、出来ないのか？結果報告をしてほしい。
- ・今後の拠点づくりに深く追求するための分科会（例：農林・観光・物産・交通・跡地の活用etc）。
- ・地域で若干地理的環境の違いもあるので、各自治会毎の課題の追求。
- ・今後、高齢化が増す中、世帯数も年々減少していく中で、コミセンの負担も大きい、地区の活性化に斎事等を取り入れ利益をあげて、地域に還元することだと思います。
- ・少子高齢化が進んでいる為、小さな拠点づくりは実現してほしいです。
- ・「小さな拠点づくり」というのはいい考え方だと思いますが、設問にあるように自分たちが何が出来るか話し合っという点が大事なことだと思います、無理せずに出ることが長続きするのではと思います。
- ・自治会の解散などが相次ぐ中で、コミ協の取り組みとしてはこれで良いかもしれないが、当該集落の声はどうやって拾うのか行政は説明すべきでは？（行政の丸投げ → 下請けという構図にならないように）。
- ・大馬越地区には、自治会をやむなく解散した地区が多いので、安心して暮らし続けられるようお願いしたいです。
- ・これ以上事業が増えて個人的に負担が増える様であれば、自治会に属する意味も薄れるので負担を減らしていただくのが最大の希望です（行事・会議・会費）。

- ・今はコロナで無理だとも思うが、自治会班単位でいろいろ話し合う、意見を聞くまた、かねて出席されない高齢者にも情報が届くような会合をもてたら。
- ・2050年頃を見据えた、拠点づくりにしてほしい。
- ・全員参加の意識熟成。
- ・大馬越からほかの地域に家を構えた方にも、聞いてみてほしい、よい意見がないか？
- ・要介護状態の父と二人暮らしですが、地域に支えられ（アドバイザーやご近所様）で生活できてます。
- ・社協のOB、役所のOBの方々と旧小学校を拠点にデイサービスセンターやシルバー人材センターみたいな運営が出来ないでしょうか？大馬越には公的施設が無いので高齢者福祉センターを跡地に出来ないでしょうか？
- ・若い人たちの意見が必要、公務員退職者を市議に出してキバツてくれませんか。
- ・まるごとささえ愛事業に賛同しております、しっかり拡大してください。
- ・身近なサロンが活動できるように市で取り組んでほしい。
- ・休耕田を活性化するには、産業支援を活かし今の人材の方たちでやっていかないといけないのではないかと思います、それには話し合いが必要だと思います。
- ・農業を盛んにすれば活気づくと思う。
- ・高齢化で空き家が多いが、生活環境はとても良い（生活排水の完備）。
- ・コミュニティバス、交通のネットワーク → 交通弱者への支援。
- ・大馬越地区は、通勤では鹿児島市内や出水・国分と一時間位でどこでも行ける中心的なところなのに住民が少なく、安い家賃で住める場所であれば住民が増える（川内勤務は串木野が安いのでそこに住む人が多い）。
- ・住み慣れたこの土地を離れたくない、最後をこの地で迎えたい。
- ・防災について知りたいです（避難困難者への声掛けや把握）。
- ・避難事のあり方、トイレ・空調・車の送迎（仕切り板なども整備）してもらいたい。
- ・拠点から買い物、家の周りの掃除・地区の農道管理・木の伐採・畑の管理・・・。
- ・もし移動販売等が来れる様なことになった時、コミセン放送で今日何時にどこどこに行きますと放送して下されば助かります。
- ・地域にある観光地を活かした活動は何かないのか。
- ・地区間の主要道路の整備（道路作業も含め）高齢化に伴い各集落ごとの作業も困難になるのでは。
- ・清浦ダム（入来峠）にトンネルを掘ってほしい、鹿児島に近くなり人口も増え活性化につながる。
- ・旧大馬越小学校から宮田ヶ原バス停（交通がはげしくスピードを出す車が多く大変である）。
- ・各家庭に後継者がいてほしい。
- ・近くにプールは無いんですか？。

第1回小さな拠点づくり事業調整会議開催



第1回小さな拠点づくり事業
調整会議 2.11.20 コミセン会議室

十一月二十日(金)午後七時から、第一回小さな拠点づくり事業調整会議が、委員二十名と本庁他関係者十一名の方が出席され、諸課題取り組みについて議論して頂きました。第一回はアンケート結果を基に、デマンド交通の利用状況報告を受け、各テابلごとに、自分の生活で現在困っていることや、将来不安を感じていることに、如何したら解決が出来るかを付箋紙に記載していただきました。次回第二回目の会議では、出された内容を議論して頂くこととなっています。大変難しい課題もありますが、前向きに捉えてこの拠点づくり事業にて、安心して暮らせ続けられる大馬越地区になればと思います。なお、各自治会からは、多くのご意見を頂きましたことに、感謝申し上げます。

第二回旧大馬越小学校除草委託作業が、十月二十五日(日)午前八時から各自治会から十三名の方に参加して頂きました。第一回よりは草は成長しておりませんでした。それでも各箇所三十cm程度の背丈迄に伸びており、各会員の方に念入りに作業して頂きました。特に刈払機及モア―等で刈り取った後の収集作業に大変な労力を必要といたしました。今回は山之口自治会長が勤務されている井上建設よりタイヤシヨベルの借用をして頂き、搬出に大きな労力軽減が出来ました。地域貢献としての作業に感謝いたします。この作業は年三回計画されておりますが、あと一回は来年

二月に計画されております。グラウンドの整備につきましては、現在毎週水曜日大馬越地区グラウンドゴルフ愛好会により整備されておられ、大変助かっているところであります。ただ作業に課題もあります。校舎とグラウンドの間の高土手の箇所につきましては、勾配がきつく危険の為、除草が出来ておりません。出来れば次回作業につきましては、各自治会からの参加者は、青壮年部員の参加をお願いする処であります。宜しくお願い致します。



かのやバラ園にて



ダマスクの丘にて

先に 宮田ヶ原遊遊サロンが 川内港から伊集院方面に旅行されましたが、今回は十月二十一日(水)に楽楽サロン会員十八名が大隅方面に参加されました。当初計画ではかのやバラ園を視て、きこりの里見学その後昼食、午後から鹿屋航空自衛隊を見学してダマスクの丘を視て帰る行程として計画されましたが、前日になつてから、きこりの里は休み、鹿屋航空自衛隊は、事前予約が無いと見学できないと判明し、当日は二箇所のみ見学となりました。かのやバラ園に於きましては、秋のバラが開花しており園内に散策されました。昼食後ダマスクの丘は、何十種類の花が植栽しており、目の保養になったそうです。バス車内では見学できなかった分、知っている施設の案内をしながら帰路についたところでありました。ご苦勞様でした

まえごち短歌会指導者森睦郎氏瑞宝双光章受賞報告会

講座閉校式兼ねる まえごち短歌会



平成十二年六月十日第一回目が始まった大馬越分館時代から継続されていきました「まえごち短歌会」が、昨年の十一月に森睦郎先生が、健康上の理由により惜しまれながら勇退され、その後、講座の閉校式を開催する運びとなっていたそうでありましたが、運悪くコロナ発生により一年間自粛されておりました。しかしながら先生に於かれましては、教育文化功労者として瑞宝双光章を受賞されていらつしやいました。先生からはこれもまえごち短歌会の文化に対する評価もあり、受賞出来たものと挨拶があり、会員皆さんで受賞を祝福されたところであります。会員はこれまでの経過報告を一人一人思いを含めながら発表されました。二十年間良くここまで頑張ったことと、文化祭展示やコミ協便りに投稿したり、とても素晴らしい余暇もできましたとのことであります。十月二十七日をもってまえごち短歌会の趣味講座は解散となりました。長い間、ほんとうにご苦勞様でした。最後に会員から最後の句を投稿いただきましたのでご紹介いたします。

講座閉校を記念し最後の句を投稿して頂きました。(五十音順)

・大馬越恐るるなかれ新コロナ紺碧の空黄金の稲波 指導者 森 睦郎

・二十年歩み続けた短歌会師の叙勲祝い今日の幕を閉ず 大原 春美

・初めての詠いし短歌穂やかなり先生本当に感謝です 釘崎 綾子

・短歌への思いで深き感謝なるしず子先生・睦郎先生 穴野トミ子

・歌の師は瑞宝章の額を持ち笑顔で皆と写真にうつりし 穴野 典子

・恩師なる森先生のみ教えを守りて歌をつづけたきかな 穴野三千代

・師の受賞よろこび祝う短歌の八十七才威風を放つ 福田 節子

・朝光に瑞宝受賞者文字眩し菊の香纏う森 睦郎 藤中 蓉子

・ありがとう森先生やお友達生きる幸せ短歌と共に 古川メイ子

・歌の道共に歩みし師と仲間叙勲受賞のよろこび分けあう 松下 睦子



勇退された森先生



アーチで見送り

楽楽サロンコスモス鑑賞会とお食事会



三名は特別記念撮影中

今年九月二十六日楽楽サロン会員がコスモスの種を蒔き、見ごろを迎えた十一月三日にコスモス鑑賞会が午前中にありました。この種蒔きは時期を遅く蒔いてもらったため、背丈が短くなっており、前日には雨が降り心配されておりましたが、当日は好天に恵まれ丁度良い見ごろでありました。栽培面積は小さな畑ではありますが、畑の前は市道があり通行人には景観作物として楽しまれております。参加された会員は十七名でありましたが、皆さん高齢者でありますので、畑に入り方には段差がありました、男性会員が手を差し伸べて全員集合し、撮影前には童心に帰ってコスモス一輪を手にして頂きました。記念撮影後には、大原春美楽楽サロン会長宅で、手打ちそばを女性会員が早朝から打って頂き、午後から試食会をされたところであります。そのそばがまた美味しくて、皆さんお代わりされたそうです。今年はコロナで始まりコロナで年を越そうとしていますが、当地区から一名も患者が出なかったことは幸いであります。益々のご健康と今後のより一層のご活躍をお祈りいたします。

大馬越地区グラウンドゴルフ愛好会例会練習 本年今回で27回目



銘木イチョウの前にて

今回は十一月四日(水)午前九時から旧大馬越小学校グラウンドで例会のプレーが開催されました。本年四月からの練習日は実に二十七回を数えております。この日は朝から木枯らしが吹く寒い日でありましたが、何とホールイワンがスタートコースから二名もあり、寒風も全く関係なく皆さん四ホールを無難にプレーされました。今年はコロナ感染予防対策で、県外への旅行にも自粛されており、このグラウンドで楽しくプレー出来ればストレスも発散できますとの全員の声であります。小学校グラウンドの銘木銀杏も紅葉し始めており、冬の到来がまじかとなっております。次週の十一月には今年二回目となります樋脇町公認グラウンド場でのプレーも楽しまれ益々健康そのものであります。参加希望者はコミセン事務局までお問い合わせください。

写真左 銀杏の紅葉を背景に参加された会員

薩摩川内市プレミアム商品券を活用

郵便局・支所等行きの業務用に
コミ協に自転車寄贈

新品の自転車を寄贈されま

した大馬越自治会員萩元善幸さん



本年度薩摩川内市が発行されたコロナ対策によるプレミアム商品券第一弾で、萩元善幸（七〇歳）さんが近くの自宅や農地の見守りに使用することを目的として自転車を購入されましたが、自宅周辺は坂道が多く、この程大馬越地区コミュニティ協議会に善意の寄贈をして頂きました。コミ協としては有難く近くの郵便局等の業務用に有効使用させて頂きたいと思っております。現在事務局には三名の男性が在職していますが、近いところもマイカーを使用していますので、今後この自転車を有効利用し、体力増進も図りたいと思っています。本当にありがとうございました。

第2回鹿児島警察本部による移動交番開設



相談される末弘コミ会長



運転免許証を自主返納された今藤さん

本年度、第二回目となります鹿児島県警察本部により、移動交番が十一月九日（月）大馬越地区コミセン屋外ステージで開設されました。当日は前回開設時に高齢の為、免許証の返納手続をされていました、山之口自治会今藤さん（八十歳）も来場され、無事免許証返納手続を完了されました。今後は、車の交通事故は心配いりませんが、出かけるのに慣れるまで少し不便かなと話されておりますが、事務局としては、デマンド交通を出来るだけ使用してくだされと、アドバイスをしたところであります。次回は来年三月頃を予定されておりますので、詳しい日程が決定しましたらお知らせいたします。



令和2年度 大馬越地区「安心・安全モデル事業」要望箇所進捗状況

番	自治会	場 所	現 状	改善・要望案	現地調査結果	実施状況
1	大馬越	市営松尾住宅	大雨時の山からの出水で柵が溢れる	側溝掃除	市営住宅内を洗濯した形跡はなく経過観察とさせていたきたい。	経過観察
2	大馬越	市道黒武者線(上野良和宅)	ブロック天端が狭いため除草作業が危険	転落防止柵の設置	除草作業については感謝申し上げます。どの様な工法が良いか検討させていただきたい。	未実施
3	大馬越	市道黒武者線(田中裕孝宅前)	路面に水たまりができる	舗装補修	アスファルト舗装の下がっている箇所については、オーバーレイで対応したい。	未実施
4	大馬越	市道黒武者線(黒武者橋他2橋)	欄干高が低いので危険	欄干の嵩上	橋梁長寿命化計画に基づき優先順位を考慮し対応したい。	2橋について実施 残り1橋については次年度以降に実施予定
5	大馬越	市道山之口・黒武者線～農道前田1号線入口付近	カーブで見通しが悪い	ロードミラーの設置	農道内でのスピードの出し過ぎ等を控えていただき、ロードミラーの設置については、考えていない。	実施しない
6	大馬越	市道黒武者線(栗武者橋たもと) 樋脇川右岸(松田宅側)	柿の木がだんだんとずり落ちてきている	石積み	県河川樋脇川であることから管理者の鹿児島県へ報告する。	県へ要望済
7	大馬越	市道股楽線(旧道)	木の枝が覆い被さっている	高所作業車による伐採	地区コミュニティで対応	コミ協事業実施済み
8	山之口	宮田青郎宅裏山	大雨時の出水が多い	治山工事の施工	県治山担当者の確認が必要である。(事業費80万円以上、個人負担5%)	申請なし
9	内之尾	市道(清浦ダム周辺)	金網が破れて落石がある	金網の補修	転石防護柵のない区間30mについて本庁と協議し予算を計上しているところである。また、金網の補修については、年次的に場所を選定し、実施する予定である。	次年度実施予定
10		市道(内之尾公民館付近)	金網が破れて落石がある	金網の補修	前回施工したフェンスを検討する。	実施済
11	長野下	大隅宇農道(通称長野滝)	① 決壊(幅0.4m・延長1.5m)	補修	基本的に農道の維持管理については、受益者の負担が伴う。災害は別である。今回の箇所は、耕作されていないことから、耕地課としての優先順位は低いと思われる。原材料支給申請であれば考慮したい。ただし、今年度は予算的に厳しい。	申請なし
12		大隅宇農道(通称長野滝)	② 決壊(延長3.0m)	補修		
13		大隅宇農道(通称長野滝)	③ 側溝埋没	側溝敷設及びトラフ設置		
14		大隅宇農道(通称長野滝)	④ 決壊(延長8.0m)	補修		
番	自治会	場 所	現 状	改善・要望案	現地調査結果	実施状況
15	大馬越	市道栗下中山線	アスファルト舗装の剥がれ・路面の沈下	舗装張替え	舗装修繕を実施予定である。	未実施(業社依頼済)
16	大馬越	市道中之島線(旧道)	山手の木の枝が覆い被さっている 側溝に土砂が堆積している	高所作業車による伐採 土砂の除去	地区コミュニティで対応	コミ協事業実施済み
17	大馬越	国道328号線	農道新町野線から国道に出て左折の場合緑地帯が出ているため対向車線に出てしまう	緑地帯の一部撤去	県と調整したところ、他の国道328号に関する要望等と一緒に、検討したい。(地元負担なし)	未実施
18	大馬越	国道328号線歩道沿い法面	葛・茅蓼茂(法面が急、法尻は2.5mの垂直擁壁) 草刈り時滑り落ちそうで危険	張りコン	国道328号線の法面であり、鹿児島県の管轄であることから、県へ報告をする。	県へ要望済
19	大馬越	市道豊原線	路肩が崩壊 雨のたびに樹に落ち葉が詰まる	補修 樹の改修	路肩の決壊については、単独災害で対応をする。また、樹の詰まりについては、パトロールを行い市の補修班等で対応をする。	未実施(業社依頼済)
20	山下	国道328号線(宮田ヶ原公民館前)	国道に木の枝が覆い被さっている	高所作業車による伐採	地区コミュニティで対応	コミ協事業実施済み
21	山下	市道鹿子田山線(松下ハル子宅前)	側溝溢れ	側溝調整	用水調節等対応していただき、経過観察をしていただきたい。	経過観察
22	大馬越	市道真手野線(プール上)	アスファルト舗装の凹凸・路面の沈下	舗装張替え	舗装修繕を実施予定である。	未実施(業社依頼済)
23	大馬越	市道真手野線(真手野橋たもと)	分水柵が「路面から飛び出ている	路面の擦り付け	危険表示杭で対処済	実施済
24	コミ	市道松尾線(コミセン近く)	山手に木の枝が覆い被さっている	高所作業車による伐採	地区コミュニティで対応	コミ協事業実施済み

※本年度自治会から要望のありました箇所、支所から１０月末の進捗状況があり報告いたします。

令和元年度から事業開始いたしました「まるごとささえ愛事業」有償ボランティア支援による地区内の支援者登録の方です。

下記内容の困りごとがありましたら、まずコミセン事務局にご一報ください。現地をコーディネーターが確認し、支援者を派遣いたします。是非ご利用ください。

まるごとささえ愛事業 支援者一覧表																			令和二年度												
自治会名	内之尾		山之口			長野下		中山	大馬越					山下			鹿子田	草渡	事務局		合計										
支援者名 作業内容			谷口 真 毅	梶木 順 子	田 口 新 一	谷 口 熊 太 郎	平 木 場 百 合 子				針 原 隆 男	矢 野 伯 幸	高 木 充 子	吹 田 勉 男	矢 野 トミ子	矢 野 利 信	萩 元 俊 信	水 流 信 雄	大 原 春 美	末 弘 義 武	堀 之 内 義 和				池 田 初 美	中 島 泉 美	久 永 行 雄	折 田 政 行	萩 元 達 治	21	
	支援者年齢		63	66	79	65	66				68		72	70	79	69	66	69	72	74	73	62					70	61	67	68	55
ゴミ出し			○	○							○		○		○		○		○	○							○	○		○	13
買い物代行											○		○		○				○	○		○					○		○	○	10
料理の手伝い													○						○								○				3
墓参り代行													○	○																○	3
話し合い手																											○				1
衣替え手伝い													○						○								○	○			4
庭の草取り・草刈り			○	○	○	○					○			○				○		○		○								○	11
庭木の剪定					○						○			○				○											○		6
刈払い機の刃の交換			○			○					○		○					○	○			○						○		○	9
部屋の掃除															○											○					3
電球の取り換え											○		○		○			○	○		○	○							○	○	10
写真撮影					○	○							○																○	○	6
粗大ごみの整理・処分													○					○													4
病院への付き添い																															
軽微な水回りの修理													○					○											○	○	4
代筆補助																												○			1
役所等の手続																															1
家具等の移動													○					○												○	3
倒竹等の伐採													○					○												○	3
パソコンお手伝い																													○	○	2

◇本年度のまるごとささえ愛事業実績分

区 分	件 数	依頼内容	件 数
作業依頼者	延べ24件	除草作業	5件
作業支援者	延べ36件	剪定作業	5件
		伐採作業	5件
		墓石清掃	2件
		パソコン操作	2件
		延長コード修理	1件
		鉢の処分	1件
		エアコン調整	1件
		額縁掛け替え	1件
		電球取替	2件
		依頼件数合計	25件

支援員による有償ボランティア除草作業

各自治会マップ作り作業



委員会開催
まるごとささえ愛事業



まるごと支え愛事業有償ボランティア利用料金

規則 第 1 6 条による

※ 1時間以内に限る			
区分	支援を受けたい項目	有償ボランティア内容	利用料金(1名)
1	ゴミ出し	袋に入れたものを集積所に運搬 分別後(仕分け作業は含まない) ※1	無料
2	買い物代行	依頼者の同乗はしない ※2 1時間以上の場合(薩来園のサービス利用)	500円
3	料理の手伝い	材料は依頼者負担 材料の購入は、No,2(買い物代行)	500円
4	墓参り代行	大馬越地区地区内の墓地(1区画) 供花は依頼者負担 供花の購入は、No,2(買い物代行) 依頼者の同乗はしない ※2	500円
5	話し相手	サロン利用を促す	無料
6	衣替え手伝い	タンスの入れ替え等 二人以上で行う ※3	500円
7	庭の草刈り・草取り	草刈り機使用の場合(複数人) シルバー人材センター(1時間を超える場合) ※ 事前調査を行います	500円 燃料代別 200円
8	庭木の剪定	剪定はさみ・ヘッジトリマー使用 脚立使用の作業はしない 二人以上で行う ※3 シルバー人材センター(1時間を超える場合) ※ 事前調査を行います	500円
9	刈払い機の刃の交換	刃は依頼者が事前準備 材料の購入は、No,2(買い物代行)	無料
10	部屋の掃除	掃除機使用 窓拭き・畳拭き 二人以上で行う ※3 ※ 事前調査を行います	500円
11	電球の取替	器具は依頼者負担 器具の購入は、No,2(買い物代行)	無料
12	写真撮影	CD1枚100円(保存用)プリント代は依頼者負担 撮影場所(自宅・コミセン・サロン会場)	撮影無料
13	不用品の整理	車使用(粗大ゴミ・持込料金500円は別途) ※ 事前調査を行います	500円
14	病院への付き添い	送迎対応の医院紹介等の応談	500円
15	その他	軽微な水回りの修理(部品代別途) ※ 事前調査を行います	500円
		代筆補助 役所等の手続(要委任状)住民票・印鑑証明に限る	コミセンで対応
		家具等の移動 二人以上で行う ※3	500円
		※ 事前調査を行います	
		※ 1 初回は分別の指導をします	上記以外の依頼につきましては、その都度協議します。
		※ 2 支援者の車には利用者の同乗は認めない	
		※ 3 危険を伴う作業及び室内の作業は、2人以上で行う	

来年度の干支作品展示

宮田ヶ原遊遊サロン会員手作り

宮田ヶ原遊遊サロンに於かれましては、早くも来年の干支作りをされ、この程大馬越地区コミュニティセンター会議室に展示していただきました。十一月十六日(月)の午前中に掛け軸に会員それぞれが牛と牛若丸の刺繍縫いされ、午後からは自前のグラウンドゴルフ場でプレーを楽しまれ、その足でコミセンに作品を展示して頂きました。展示されました掛け軸は、昔の着物と羽織を再利用されており、絵柄は一見全部同じように見えますが、表情がそれぞれ違って製作されており、今回の作品作りには十二名の会員が参加されましたが、平均年齢七十五歳という高齢にもかかわらず、作品の出来栄は見事なものとなっています。今回の作品で干支の十二支を全て製作される予定と聞いております。この作品は十二月二十日(日)まで、展示されます。コミセンにご来館時は是非観てください。



コミセンに展示された代表者会員
右・上下は会員の干支作品



来年は丑年です

草渡ゴールド自治会自主活動事業 環境美化を含めて「各世帯玄関付近に設置」



※今月号コミ協便りの仕分け作業に特産品支援員6名と高木コミ副会長が自主的にお手伝い頂き大変助かりました。感謝・感謝です お礼申し上げます。

今年度も草渡自治会に於かれましては、ゴールド集落支援自主活動事業を活用して、自治会内に環境美化を含めて、プラントナーに花苗三二十本を自治会各世帯から一人ずつ参加して頂き、正月から来春まで鑑賞出来るよう入念に花苗を植込みされました。毎年この時期になると地域の方や通行人から綺麗ですと声を掛けられているそうです。草渡自治会に於かれましては、年々高齢化率が上昇し、なかなかコミ協や自治会の行事に参加出来ないことが多い中での作業であられました。植栽することでコロナが早く沈静化出来ます様になると良いのですがと、中島自治会長のことばでありました。

【薩摩川内市からのお知らせ版】



【第2弾】薩摩川内市プレミアム商品券の申し込みについて

申込期間: 令和2年11月2日(月)~11月27日(金)

※ハガキは十一月二十七日(金)必着

お申し込み後、抽選を行ったうえで引換券を郵送致します。

お申し込みについてはお一人様一回までとなりますのでご了承ください。

当選の場合は、購入引換券を十二月九日(水)までに郵送させていただきます。

お申し込み上限冊数: 紙商品券、Pay どんいずれか一方のみお一人様十冊まで

1冊(一、〇〇〇円券×十五枚)で、最大十冊(十五万円分)

Web からの申し込み時に携帯電話メールアドレス (docomo.no.jp/ezweb.no.jp/softbank.ne.jp など) を

ご利用の方は、「@jtb.com」ドメインからのメール受信を許可する、

及び URL リンク付きメールを拒否しない設定にしてください、

会員登録をお願いいたします。

商品券の使用期間は、購入後、令和三年三月三十一日までです。

期限を過ぎた場合は一切返金、払戻、取扱店での使用等はできません。同意の上お申込をお願いいたします。

商品券の引換は購入希望冊数でのみ引き換えが可能です。

(ex: 八冊購入の場合、七冊以下の引換、九冊以上の引換はできません)



入来地域地区コミュニティ協議会副田地区コミ及び朝陽地区コミからコミ協職員の募集案内がありましたのでお知らせいたします。本年四月から両地区コミ協職員は不在となっています。

入来町副田地区コミュニティ協議会職員募集案内

【採用職種】 コミ協事務局職員 一名

【業務内容】 コミ協事務・イベント等支援

【雇用期間】 令和三年三月三十一日まで

(但し一年ごとの更新可)

【加入保険】 雇用保険あり

【勤務時間】 原則月曜日から金曜日

午前八時三十分から午後五時三十分

(うち休憩時間一時間)

十四日間勤務 但し、協議会の行事・イベント時は夜間・土曜・日曜日出勤もあります。

【勤務場所】 副田地区コミュニティセンター

【応募条件】 パソコン操作可能の方・自動車運転免許取得の方及び地区振興活性化に意欲ある方

【賃 金】 時給九百円

【申込手続】 市販の履歴書を左記まで提出若しくは郵送で可

【申 込 先】 〒八九五―一四〇一

薩摩川内市入来町副田六〇四三

副田地区コミュニティ協議会事務局宛て

【応募締切日】 令和二年十二月十八日(金)まで必着

締め切り後も随時面接可

【問合せ先】 副田地区コミュニティ協議会

☎〇九九六―四四―二三四五

担当 地区コミ主事 三浦由美子まで

入来町朝陽地区コミュニティ協議会職員募集案内

【採用職種】 コミ協事務局職員 一名

【業務内容】 コミ協事務・イベント等支援

【雇用期間】 令和三年三月三十一日まで

(但し一年ごとの更新可)

【加入保険】 雇用保険あり

【勤務時間】 原則月曜日から金曜日

午前八時三十分から午後五時十五分

(うち休憩時間一時間)

十三日以内 但し、協議会の行事・イベント時は夜間・土曜・日曜日出勤もあります。

【勤務場所】 朝陽地区コミュニティセンター

【応募条件】 パソコン操作可能の方・自動車運転免許取得の方及び地区振興活性化に意欲ある方

【賃 金】 時給八百円

【申込手続】 市販の履歴書を左記まで提出若しくは郵送で可

【申 込 先】 〒八九五―一四〇二

薩摩川内市入来町浦之名一二五〇八

朝陽地区コミュニティ協議会事務局宛て

【応募締切日】 令和二年十二月十五日(火)まで必着

【問合せ先】 朝陽地区コミュニティ協議会

☎〇九九六―四四―三二二五

担当 地区コミ主事 村岡正章まで

令和2年11月下旬から12月末の主なコミ協行事

◇青少年環境地域づくり部会 日 時:11月27日(金) 午後7時から コミセン会議室

参加者:部会員全員及びコミ協三役と地区コミ主事

内 容:①コミセン花壇の整備日程調整 ③次年度特産品づくり活性化補助金について
②馬越ん子塾及び地区文化祭の取り扱い ④門松・加工室の清掃日程等

◇行政相談 日 時:12月17日(木) 午前10時から12時まで 薩摩川内市入来支所

参加者:誰でも参加できます

内 容:①行政に対する不満・要望等

◇コミ協運営委員会 日時 別途お知らせいたします。

◇入来粗大ごみ中継施設搬入日

日 時:12月13日(日) 午前8時から10時まで 薩摩川内市入来支所上(保健センター駐車場)

持込品目: 年末の搬入はこの日が最後となります。

分別区分	品 目
	①可燃物(木製品・ふとん・ジュータン等)
	②不燃物(スチール机・石油ストーブ・金属・プラ製品等)
	③処理困難物(自転車・50cc以下バイク・電子レンジ等)
	④その他・再利用可製品等
	※指定袋に入るものは搬入できません。
	■粗大ごみのうち、テレビ・冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機・衣類乾燥機・エアコンの搬入は出来ませんので、業者に依頼してください。

◇搬入手数料 乗用車 1台につき300円 軽トラック 1台につき500円

これ以上を超える数量の場合は、ゴミ出しカレンダーに記載してありますのでご覧ください。

※年末のコロナ感染対策をしっかりとしましょう!!

1. 部屋を分けましょう
2. 感染が疑われる家族のお世話はできるだけ限られた方で。
3. マスクをつけましょう。アルコール消毒をしましょう。
4. こまめに手を洗いましょう こまめに石鹸で手を洗いましょう。
5. 換気をしましょう
6. 手で触れる共有部分を消毒しましょう
7. 汚れたリネン、衣服を洗濯しましょう
8. ゴミは密閉して捨てましょう

コロナ
退治!!

◇現在コミセン会議室は、歌(カラオケを含む)
会食等は自粛しております(何卒ご協力を)

(参考)【一般社団法人日本環境感染学会ホームページ】<http://www.kankyokansen.o>

大馬越地区コミュニティ協議会 令和2年12月のカレンダー

日	曜日	時間	行 事	日	曜日	時間	行 事
1	火	8:30	燃やせるゴミ(大馬越) コミ花壇整地(役員)	16	水	13:00 10:00	グランドゴルフ愛好会 楽楽サロン
2	水	13:00	グランドゴルフ愛好会	17	木	10:00	燃やせるゴミ(長野) 行政相談(入来支所)
3	木		燃やせるゴミ(長野)	18	金	13:30	燃える+資源ゴミ(大馬越) さわやか体操クラブ
4	金	9:00 13:30 14:00	燃える+資源ゴミ(大馬越) コミ主事会議 さわやか体操クラブ 食品衛生講習会	19	土		
5	土			20	日	8:00 8:00	大馬越自治会コミセン大掃除 門松設置
6	日	8:00	コミセン花壇 花植え	21	月	11:25 13:30	燃やせるゴミ(長野) 移動金融車+笑味ちゃん号 命の貯蓄体操普及会
7	月	9:00 11:25 13:30	燃える+不燃ゴミ(長野) わっはっは体操 移動金融車+笑味ちゃん号 命の貯蓄体操普及会	22	火		燃やせるゴミ(大馬越)
8	火	9:30	燃やせるゴミ(大馬越) 大正琴	23	水	13:00	グランドゴルフ愛好会
9	水	13:00	グランドゴルフ愛好会	24	木		燃やせるゴミ(長野)
10	木		燃やせるゴミ(長野)	25	金		燃やせるゴミ(大馬越) 資源ゴミ(長野)
11	金		燃やせるゴミ(大馬越) 資源ゴミ(長野)	26	土		
12	土			27	日	8:00	加工室清掃
13	日	8:00 ~ 10:00	粗大ごみ搬入受付 入来保健センター前	28	月	11:25 13:30 17:00	不燃ゴミ(大馬越) 燃やせるゴミ(長野) 移動金融車+笑味ちゃん号 命の貯蓄体操普及会 仕事納め式
14	月	11:25 13:30	燃やせるゴミ(長野) 移動金融車+笑味ちゃん号 命の貯蓄体操普及会	29	火		燃やせるゴミ(大馬越) 年末休館
15	火	9:30	燃やせるゴミ(大馬越) 大正琴	30	水		年末休館
※都合により変更になる場合があります。				31	木		年末休館 大晦日

※今月号は200号記念版特集号となりました。出来れば保存しておいてください。